



ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区

第71回 年次大会

Lions Clubs International Multiple District 335
The 71st Annual Convention in Himeji

日時／2025年5月31日 ㊦

場所／アクリエひめじ

姫路市文化コンベンションセンター



デジタル冊子は
こちらから



Lions
International

ライオンズクラブ フェスタ

入場
無料

日時 **5.31(土)** 13:00~21:00

場所 **大手前公園 & 大手前通り**
大手前通り歩行者天国 15:30~20:00

漫談ライブ

濱田祐太郎

盲目の漫談家
2018年 R-1優勝

チャリティコンサート

井上あずみ&侑夕

「となりのトトロ」
「君をのせて」など

Himeji大手前通りイルミネーション19:00点灯



主催：ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区年次大会委員会

後援：中播磨県民センター・姫路市・姫路市教育委員会・神戸新聞社・Wink 姫路ケーブルテレビ・FM ゲンキ

最新情報や
お問い合わせは
こちら ▶▶▶



目 次

335複合地区第71回年次大会代議員総会・式典 プログラム	2
335複合地区第71回年次大会 城見酒パーティー プログラム	3
ご来賓ご芳名	4
式 辞 ライオンズクラブ国際協会 335複合地区第71回年次大会 議長 廣田 晃一	5
歓迎の挨拶 ライオンズクラブ国際協会 335複合地区第71回年次大会 委員長 三木 清	6
祝 辞	
内閣総理大臣 石破 茂	7
兵庫県知事 齋藤 元彦	8
姫路市長 清元 秀泰	9
ライオンズクラブ国際協会 国際会長 ファブリシオ・オリベイラ	10
ライオンズクラブ国際協会 国際理事 城阪 勝喜	11
ライオンズクラブ国際協会 国際理事 濱野 雅司	12
各地区ガバナー挨拶	13・14
各地区活動報告	15～18
335複合地区ガバナー協議会組織表	19・20
335複合地区第71回年次大会実行委員会組織表	21
335複合地区年次報告	22～32
行 事	33
コンテスト・アワード表彰	34～40
335複合地区第71回年次大会 代議員総会	
大会議事規則	42
議事運営構成表	43
大会議案	44
別紙 議案1 「会計報告 MD335」	45～50
別紙 議案2 「会計報告 日本ライオンズ」	51～55
別紙 議案3 「松岡勲IDC」	56～59
別紙 議案6 「仁科良三IDC」	60
別紙 議案7 「田名部智之IDC」	61
地区ガバナーエレクト 略歴と抱負	62・63
次期第1副地区・第2副地区ガバナー	64

335 複合地区第71回年次大会

代議員総会・式典

日 時：2025年5月31日(土) 12:45～16:00

場 所：アクリエひめじ 大ホール (姫路市文化コンベンションセンター)

司 会：須々木 智 (事務局管理委員長)

代議員総会 12:45～13:20

開会宣言	大会議長 廣田 晃一
資格審査報告	大会議長／資格審査委員長 廣田 晃一
議事規則説明	大会副議長／議事運営委員長 永田 雅章
議案審議	大会副議長／決議委員長 野々山 宏
報告・議案の質問・採決	大会議長／資格審査委員長 廣田 晃一
閉会挨拶	大会幹事 古川 繁浩

年次大会式典 14:00～16:00

開会宣言	大会議長 廣田 晃一
国旗儀礼・国歌斉唱	シンガーソングライター 大槻 ゆい
物故ライオン追悼	
ライオンズクラブの歌 斉唱	
歓迎の挨拶	大会委員長 三木 清
来賓・役員紹介	
来賓祝辞	兵庫県知事 齋藤 元彦様 姫路市長 清元 秀泰様
国際理事挨拶	国際理事 城阪 勝喜
祝電披露	
代議員総会決議報告	
複合地区年次報告・大阪・関西万博報告	ガバナー協議会議長 廣田 晃一
各地区活動報告	各地区ガバナー
国際平和ポスターコンテスト 表彰	
複合表彰	
複合旗伝達	
次期複合地区ガバナー協議会議長 挨拶	次期ガバナー協議会議長 山本 忍
次期開催地・ホストクラブ 発表	大会議長 廣田 晃一
次期ホストクラブ会長 挨拶	栗東ライオンズクラブ会長 田中 義信
ホストクラブ会長 謝辞	姫路中央ライオンズクラブ会長 白井 信雄
閉会宣言	大会議長 廣田 晃一

ライオンズクラブフェスタ in 姫路 13:00～22:00 (姫路大手前公園)

335 複合地区第 71 回年次大会

城見酒パーティー



大会委員長 挨拶

開会挨拶 大会議長 廣田 晃一

来賓祝辞

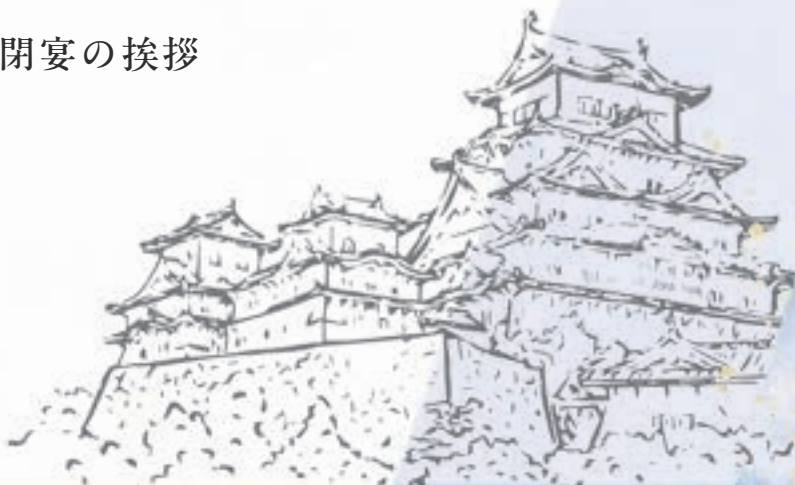
鏡割り



乾杯ご発声

－城見酒パーティー 宴会－

閉宴の挨拶



ご 来 賓



兵庫県知事
齋藤 元彦様



姫路市長
清元 秀泰様

ライオンズクラブ国際協会



国際理事
L 城阪 勝喜



元国際理事
L 永田 賢司



元国際理事
L 西川 義規



元国際理事
L 福井 正憲



式 辞

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区 第71回年次大会

大会議長 **廣田 晃一**

木の芽時、一段と明るい生氣を感じるこの素晴らしい日に、アクリエひめじ 姫路市文化コンベンションセンターにてライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第71 回年次大会が開催出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

また公私においてご多用な中で県政並びに市政、そしてライオンズクラブ国際協会の重責を担っておられる皆様方をはじめ、335 複合地区の大勢の皆様方に本日ご出席を賜りましたこと、心よりの御礼を申し上げます。

さて米国にライオンズクラブが誕生して 100 年以上が過ぎ、日本にこの 335 複合地区においても神戸(ホスト)ライオンズクラブが結成されてから 70 年以上の月日が流れました。

その間に日本ライオンズクラブは高度経済成長とともに目を見張る発展を遂げ、地域社会にとりましてもその存在意義はますます重要となりましたが、一方で 20 年前には 500 クラブに 17,000 名を数えたこの 335 複合地区も社会情勢の変化によって今や 356 クラブに総勢 13,000 名の複合地区となっております。

時代の変化とともに価値観は変化してまいります。ライオンズクラブも旧態依然のままでは存在自体が難しくなる状況であることは会員数の推移を見るだけでも明らかです。

現時点で我々は世界最大の奉仕を主体とした異業種交流会とも言える団体ではありますが、しかし本質の部分は災害や貧困、気候変動、感染症などによって困難を被っている地域や人々に対して、これからも奉仕に対して持続可能(SDGs)でなければなりません。

335 複合地区の皆様がこれからも奉仕の分野で他地区に抜きんでる実力を遺憾なく発揮し、益々の大躍進が始まりますことを心より祈念致しまして私のごあいさつとさせていただきます。



歓迎の挨拶

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区 第71回年次大会

大会委員長 **三木 清**

風かおる青葉が目眩しい季節を迎えた本日5月31日(土)、ここアクリエひめじにおきまして、ライオンズクラブ国際協会335複合地区第71回年次大会を開催しましたところ、兵庫県知事齋藤元彦様並びに姫路市長清元秀泰様には公私ともどもご多用にもかかわらずご臨席を賜り、錦上花を添えて下さいました事に厚く御礼申し上げます。

またライオンズ関係では、現国際理事L城阪勝喜、元国際理事L永田賢司、L西川義規、L福井正憲、歴代の各地区ガバナーの皆様、各地区ガバナーエレクト、次期第1・第2副地区ガバナーの皆様、そして要職にあるライオンズ各位のご出席のもと、各地区より遠近問わずご参加下さり、盛大に大会が挙行できます事を厚く御礼申し上げるとともに心より歓迎を致します。

さて、この335複合地区年次大会は近畿2府4県のメンバーがつどい、1年間の活動の成果を確認し又友情を深め、次なる年度への飛躍を語り合う場でもある重要な大会でございます。このアクリエひめじでの式典の後には、会場を姫路城南の大手前公園、大手前通りに移し「ライオンズクラブフェスタ」をご準備しております。このフェスタは、ライオンズクラブのメンバーのみならず、市民や観光客の皆様にも自由に参加していただき、私達のライオンズクラブの活動を広くPRしながらイルミネーション、ステージイベント、さまざまな出店店舗、消防や自衛隊の体験コーナー、花火などを楽しんでいただき、そして姫路城を背景に「城見酒パーティー」としてメンバー皆様をおもてなしさせていただきます。

本日まで335-D地区の皆様、1Rのメンバーの皆様と全力で取り組んで参りましたが、何かと不備、不行き届きの点が多々あるかと存じます。何卒、友愛と相互理解の精神をもってご容赦くださいますようお願い申し上げます。

そして本大会がメンバー皆様の温かいご支援とご理解により感動を分かち合い心に残る、素晴らしい有意義な大会になりますようご協力をお願い申し上げます。

結びとなりますが、これからもライオンズクラブの発展と、皆様方がご健勝で益々ご活躍されます事を祈念致しまして歓迎の挨拶とさせていただきます。



祝 辞

内閣総理大臣 石破 茂

ライオンズクラブ国際協会の全国8複合地区並びに35準地区において、第71回年次大会が多くのメンバーの皆さまの御参加を得て、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

結成以来、「We Serve」「我々は奉仕する」との理念の下、世界約200ヶ国で地域に根付いた社会奉仕活動を展開してこられた貴協会の活動に敬意を表します。昨年の能登半島地震からの復興にあたっては、全国各地のライオンズクラブの皆様から温かい御支援をいただきました。キッチンカーの派遣、避難所での炊き出し、各地での募金活動など、被災者の皆様に希望を届けたいとの思いで、お一人お一人が行動を起こしてくださいました。私の地元の鳥取市でも、寒い中街頭募金活動を行っていたのだと伺っています。改めて、御支援と御協力に感謝申し上げます。

我が国は、明治維新の中央集権国家体制において「強い日本」を目指し、戦後の復興や高度経済成長の下で「豊かな日本」を目指してまいりました。一方で、我が国は急速な人口減少に直面し、かつての活力を維持できなくなっています。今こそ、こうした状況を反転させ、活力を取り戻す必要があります。そのためには、「楽しい日本」すなわち、すべての人が安心と安全を感じ、自分の夢に挑戦し、「今日より明日は良くなる」と実感できる国とすることが不可欠です。その結果、多様な価値観を持つ一人一人が、互いに尊重し合い、自己実現を図っていけるようになります。

その実現に向け、「地方創生2.0」を「令和の日本列島改造」として進め、これまで各地で生まれてきた優良事例を面的に広げ、地域から日本全体の活力を取り戻していきます。地域に根差した活動に長く取り組まれてきたライオンズクラブの皆様と心を合わせて、取り組んでいきたいと思います。皆様の御協力をお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブの益々の御発展、関係者の皆様の御多幸と御健勝を祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



祝 辞

兵庫県知事 齋藤元彦

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区の第 71 回年次大会が、ここ兵庫・姫路で開催されます。ご盛會を心からお喜びいたしますとともに、近畿各地からお越しいただいた皆様を歓迎します。

阪神・淡路大震災から 30 年の歳月が経ちました。震災からの復旧・復興に際しては、地域コミュニティの繋がりや全国的なボランティアの広がり大きな力となりました。

皆様が、平素より各地で多彩な奉仕活動に取り組まれ、地域の絆を深めていただいていることは、地域の防災力向上の観点からもきわめて重要であり、心から感謝いたします。

兵庫県としても、震災の経験や教訓を次の世代に着実に繋いでいく取組などを通じて、誰もが安全に、安心して暮らすことができる社会の実現に全力で取り組んでまいります。

現在、大阪・関西万博が開催されています。兵庫県では地域で受け継がれてきた地場産業や農林水産業、芸術文化などを体験型のパビリオンに見立てた「ひょうごフィールドパビリオン」を展開しています。県内各地に 260 件のプログラムを用意していますので、この機会にぜひ体験し、魅力を感じていただきたいと思います。

最後に、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区のますますのご発展と皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、祝辞といたします。



祝 辞

姫路市長

清元秀泰

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 71 回年次大会が、ここ姫路の地において、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

ライオンズクラブの皆さまが、崇高な“*We Serve*”の精神のもと、日ごろから熱心に奉仕活動に取り組まれていることに対しまして、心から感謝申し上げますとともに、永きにわたり、ご活動を継続してこられましたことに敬意を表します。

さて、人口減少の進行や長引く物価高騰など、本市を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような中、本市といたしましては、市民の皆さまの「命」「くらし」「一生」を守り支えるとともに、「活力」ある姫路を創造するために、子育て支援の充実やまちの賑わい創出などの取組を進めておりますが、困難な時代においても活気あふれる姫路のまちを実現するためには、多才な識見と実践力を持ち、地域を愛し、日々活動されている皆さまのご協力が不可欠であると考えております。

引き続き、皆さまのお力添えをいただきながら本市の繁栄に尽力してまいりたいと存じますので、引き続き、市政へのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区の今後益々のご発展、ご参集の皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

ファブリシオ・オリベイラ

国際会長

335 複合地区ガバナー協議会議長および会員の皆様、

この度は、ライオンズ・インターナショナル 335 複合地区年次大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

年次大会は古くからの仲間との関係を深め、新たな仲間を作る絶好の機会です。また、複合地区がこれまでに達成した成果を喜び、奉仕の新たな機会に目を向ける場でもあります。年次大会は、我々のクラブ、地区、そして奉仕活動に対する真摯な取り組みをさらに強化する良い機会です。

今大会へ参加している皆さんは、奉仕活動においてリーダー的役割を担っていくことになるでしょう。ライオンズ・インターナショナルが奉仕の使命を果たしていくためには、全てのメンバーと地区の協力が不可欠です。なぜなら、誰もが住みよい世界を作るには、全員が一丸となって取り組む必要があるからです。

日々、私たちには、人々の暮らしを変え、地域を向上させ、世界に我々の足跡をしるす機会が与えられています。皆さんが地域と世界において、我々のクラブ、奉仕活動、そしてインパクトを高めるために今後も積極的な役割を果たしていただけることを願っています。

皆様の日頃のご尽力と熱心な取り組みに感謝申し上げます。

奉仕の心で



祝 辞

国際理事 城阪 勝喜

本日、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 71 回年次大会が多くの皆さんの参加を得て盛大に開催されますことに、心よりお慶び申し上げます。

私は今期の国際理事会において、監査委員会の委員長と財務及び本部運営委員会の副委員長を務めております。いずれも、国際協会が正しい方向を向いているかを見る上で非常に重要な委員会であり、ファブリシオ・オリベイラ国際会長の信任に応えるべく精進しているところです。

オリベイラ国際会長は、ライオンズの「善意の奉仕」を世界中の人々に提供するには、より多くの善意のメンバーが必要だと述べて「ミッション 1.5」目標達成の重要性を訴えています。日本のライオンズクラブは、1952 年に東京 LC が発足して以降、破竹の勢いで拡大して 1993 年 6 月末には会員数 16 万 8,000 人超となりましたが、その後は右肩下がりで現在は 10 万人を下回っています。会員が減少した要因には、少子高齢化や長く続いたデフレ経済などさまざまな問題が重なりました。あと 30 年このままのペースで減少が続けば、日本のライオンズは消滅しかねません。これは本当に由々しき問題で、今手を打たなければなりません。

世界に目を転じれば、社会を大きく動かすような変革は、スティーブ・ジョブズやイーロン・マスクといった非常識とも言える異端児によって成し遂げられています。未来に向かって日本のライオンズクラブが発展していくためには「突き抜けた人物(メンバー)」を認め、その能力が存分に活かされるような組織であってほしいと考えています。

国際協会の発展のためにあらゆる面で活躍を続けてきた日本のライオンズクラブとして、「ミッション 1.5～Grow the Good」の先頭に立ち、世界のライオンズを牽引していけるようご協力をお願いいたします。私自身も世界をより良い場所へと変えていくため、「ミッション 1.5」の成功に全力を尽くす覚悟です。

結びに、貴複合地区の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

国際理事

濱野雅司

本日、ここに第71回複合地区年次大会が盛大に開催されますことを、心より嬉しく思います。また、大会委員会をはじめ、多くの方々がクラブやメンバーの皆様にとって素晴らしい大会になるようご尽力されたことに、深く感謝申し上げます。

年次大会はその年の複合地区の活動の集大成の場であり、一年間の成果を確認し、今後の運営方針についての意見交換と決議を行い、さらなる躍進を誓い合う、複合地区にとって極めて重要な機会です。また、多くのメンバーが一堂に会し、友情を深め、達成を喜び合い、互いに学び合うことで、新たな英気を養う場でもあります。

ライオンズクラブが日本に誕生して約70年以上が経過しました。この間、青少年健全育成、視力障害者支援、献血活動、薬物乱用防止活動など、多岐にわたる奉仕活動を通じて、「We Serve」のモットーのもと、地域社会に幅広く貢献してまいりました。また、毎年各地で発生する災害においても、被災地域への支援に多大なる尽力をされています。皆様が多彩な活動を通じて地域社会を支え、子どもたちの成長を後押ししていることに、心から敬意と感謝を表します。

皆様の奉仕活動は、ライオンズクラブの根幹を成すものです。ファブリシオ・オリベイラ国際会長は「Make Your Mark：足跡をしるす」というメッセージを発信しています。私たち一人ひとりが小さな奉仕を積み重ねることで、その愛情と思いやりが結集され、地域社会に確かな足跡を残しています。世界のニーズが絶えず増え続け、変化し続ける中であって、ライオンズが地域社会のために行動を起こし、継続することは、やがて世界中に大きな変化をもたらす力となります。

災害や困難、不安定な国際情勢に直面している現在、多くの課題に立ち向かいながら、私たちは100年を超える奉仕の歴史を受け継ぎ、これからも地域社会を照らす「希望の光」として、子どもたちの健やかな成長の道標であり続ける責務を負っています。どうか今後も皆様の素晴らしい活動によって、ライオンズの奉仕の輪をさらに広げ、地域社会のために力を結集して、世界をより輝かしいものにしていきましょう。

この年次大会を通じて、複合地区の結束が一層高まり、各クラブがさらに飛躍を遂げられますこと、そして本日お集まりの皆様がご健康でますますご活躍されますことを、心より祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

335-A 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
永田 雅章



キャビネット幹事
真辺 譲司



キャビネット会計
上田 勝宏

初夏の気配を感じ、心ときめく今日、ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区年次大会が開催できましたこと、心よりお慶び申し上げます。

今期は「百試千改」をガバナーテーマに掲げて、A地区では例年以上に皆さまに新しい挑戦をして頂きました。またガバナー公式訪問、リジョン・ゾーン会議に加えて、新会員入会式や、100% 出席例会等にも出席させて頂き、本当に沢山の会員の皆さまと交流させて頂いた事を心から嬉しく思っております。

また今期新しい挑戦である、「ライオンズシネマ座」や「つむぐフェスティバル」「ボランティア・アワード」という地区全体が力を合わせて地域に対してインパクトのあるアクティビティが出来た事に感謝しかありません。今後も私たちの思いを結集して、更に楽しく更に前進することを祈念しています。最後になりましたが、この1年間ご支援、ご協力を賜りました皆様に感謝申し上げます。

335-B 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
古川 繁浩



キャビネット幹事
下川 好隆



キャビネット会計
定 正幸

本年度「調和への道標～魂に灯をともし～」というスローガンのもと、一隅を照らすメンバーが集まり、We Serve の精神のもと、共に社会を明るく豊かにしていきたいと考え行動して参りました。

リジョンでのアクティビティや合同例会を通じて、メンバー同士の絆が一層強まりました。これらの活動は、互いの経験や想いを共有し、協力する貴重な機会です。皆さまの情熱とコミットメントが、地域社会に大きな影響を与えると信じています。

これからも一緒に力を合わせ、調和を持ち、温かい灯火を地域に広げていきましょう。皆様のご協力を心より感謝し、今後の活動に期待を寄せています。

どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが廣田議長並びに L 永田、L 野々山、L 今市の各地区ガバナーには衷心より感謝申し上げます。

335-C 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
野々山 宏



キャビネット幹事
川村 頼久



キャビネット会計
小林 新治

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 71 回年次大会が兵庫県姫路市で開催されますことを心よりお慶び申し上げます。
近年世界や日本で、人々が安心して暮らす環境が奪われています。世界各地で戦争が続き、日本でも、能登半島地震・水害の復興がなかなか進んでいません。また、地球温暖化や 7 人に 1 人と言われる子どもの貧困も深刻な状況にあります。このような今だからこそ、ライオンズクラブの存在意義が高まっています。
社会のニーズに応えた取り組みを 335 複合地区の皆で取り組んでいきましょう。そのような奉仕を通じてこそ、やりがいのある楽しいクラブ活動が実現します。
充実した活動が実現されるよう、今後の 335 複合地区と会員のますますのご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

335-D 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー
今市 明弘



キャビネット幹事
松本 徹



キャビネット会計
元山 陽平

新緑の候、本日、この良き日に 335 複合地区年次大会が開催されます事、心より感謝を申し上げます。まず初めに、日頃から活動に尽力くださっている皆さまに深く感謝の意を表します。私たちの活動の成果は、地域社会や国際的な問題解決に寄与すると共に、私たち自身の成長にもつながっています。今回の大会では、これからの目標に向けての議論や、新たなアイデアの共有を行います。私たちが目指す使命や価値観を再確認し、共に地域社会の未来を築くための道筋を見出していきたいと思います。

最後にこの大会を成功へと導くためにご尽力いただいている実行委員の皆さま、そして本日お集まりいただいたすべての方々に感謝申し上げます。お互いに学び合い、刺激を受けながら、前進していきましょう。

これからのライオンズクラブの活動が充実したものになることを願って、私の挨拶とさせていただきます。



335-A 地区活動報告

ライオンズクラブ国際協会
335-A地区

地区ガバナー 永田 雅章

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区第 71 回年次大会開催にあたり年次報告をさせていただきます。

今期はガバナーテーマを「百試千改」と掲げさせていただきました。

リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン、そして各委員会の皆様と一緒に精一杯活動して参りました。

まず会員拡大についてですが、今期も新クラブ「神戸ひかりライオンズクラブ」が誕生しました。

また「兵庫輝き支部」が結成されています。クラブ支部については今後「ライオンズボランティア・アワード」に申込のあった 70 を越えるボランティア団体とその奉仕活動に協力していく事で新たな支部づくりのきっかけになればと願っています。

また「家族会員」についての取組は、その意義を再度理解して頂くように委員会にも動いて頂きました。更に再認識が浸透していけばと感じています。

LCIF については新しいファンドレイジングとして「ライオンズシネマ座」を実施しました。メンバーだけでなく、一般企業やノンライオンの方も参加出来るアクティビティが結果として寄付に繋がるというアプローチで成果を出すことが出来ました。

また能登支援チャリティーとして「つむぐフェスティバル」を開催して、多数の来場者に恵まれ多くのクラブが事業費を獲得出来、また寄付も出来る事となりました。

また今期は各クラブに新会員入会式だけではなく、100% 出席例会の実施をお願いして、出席をさせていただきました。今まで以上に沢山の会員の方と直接お話し出来たのが良かったです。

今期は委員会を中心に地区が企画して実施するアクティビティが生まれました。各クラブの人数やアクティビティ数に格差が大きくなっている昨今、やはり全てのクラブが一緒になって取り組める地区アクティビティは必要だと、改めて実感しました。そこで今期、「ボランティア・アワード」コンテストを地区年次大会にて開催いたしました。日ごろから住みよい地域社会のために社会貢献をされているグループや個人にその活動のストーリーを発表してもらい、活動助成金を獲得してもらいました。感動的なストーリーを拝聴し、まだまだボランティアに限界なし、と改めて実感しております。

未来の地区と複合地区の為に、今期の活動を次期に活かして頂けることを願っております。





335-B 地区活動報告

ライオンズクラブ国際協会
335-B地区

地区ガバナー 古川 繁浩

今期、私は地区ガバナースローガンとして「調和への道標～魂に灯をともし～」を掲げました。現代社会においては、強固な結束と協力が求められる場面が多く、新たな未来への計画と調和の精神が不可欠です。この理念のもと、①自己確立②自他共栄③和を以て貴しとなす④原因と結果の法則⑤三方良し、という「五つの道標」を示し、ライオンズクラブが社会の灯台となるよう努めてまいりました。同時に、一人ひとりのライオンが灯台としての役割を果たし、困難な状況にある人々の暗闇を照らしながら、多くの人々に良い影響を与え続けることを目指しました。

今期の重点目標として、以下の四つを掲げ、実践してまいりました。

- ①会員拡大と次世代リーダーの育成
- ②LCIFの重要性の認識と有効活用
- ③新しいアクティビティの実行
- ④ゾーン・リジョンでの合同例会や合同アクティビティの推進

これらの目標は、単なる施策にとどまらず、ライオンズクラブの未来を見据えた指針であり、より強固な組織基盤を築くためのものでした。目標達成のため、以下の二つの軸を中心に取り組みました。

- 1. 地区委員会の活性化と、その活動を各クラブに浸透させること
- 2. リジョン・チェアパーソン会を通じて各クラブの活性化を図ること

各クラブが積極的に活動を展開し、目標達成に向けた大きな前進がありました。特に、会員拡大の面では、多くの若い世代がライオンズクラブの一員となり、未来を担うリーダーとして成長する環境が整いつつあります。また、LCIFを活用した奉仕活動の広がりにより、ライオンズクラブの社会貢献がさらに深まりました。さらに、ゾーンやリジョン間での合同例会や合同アクティビティの推進により、クラブ間の連携が強化され、ライオンズ精神がより一層高まる機会となりました。加えて、来る6月22日に2025大阪・関西万博会場で開催する「ライオンズフェスタ2025ーミライ献血会議ー」は、ライオンズクラブにおける今後の献血活動に新たなヒントと変革をもたらすことでしょう。

「調和」とは、個々の力を最大限に活かしながら、共に歩むことによって生まれるものです。この精神こそが私たちの活動の根幹であり、今後の発展の礎となると確信しております。

今期71期、皆様方の温かいご支援とご協力のもと、ここまで歩んでこられたことに心より感謝申し上げます。そして来期、335-B地区では初となる女性地区ガバナー、L笹部がその舵を取ります。彼女のもとでさらに地区が発展しますよう、引き続きのご協力をお願い申し上げ、地区活動報告とします。

ご協力心より感謝申し上げます。



335-C 地区活動報告

ライオンズクラブ国際協会
335-C地区

地区ガバナー 野々山 宏

今期の地区ガバナーテーマは、「“希望”を贈ろう！地域に、世界に、メンバーに！」としました。地域や世界に多くの困難な状況が広がり、希望が奪われている今こそ、ライオンズクラブはこれまで以上に、地域に、世界に“希望”を贈る取り組みが必要です。そして、私たちメンバーにも奉仕やクラブライフを通じて“希望”が贈られるライオンズクラブとなっていく必要があります。

その実現のために、①ニーズに応えた感動する奉仕の実施、②会員増強（ミッション 1.5 の推進）、③LCIF への取り組み、④女性や若手が活躍できるクラブの実現の 4 つの重点項目を掲げて活動してきました。

地区の奉仕活動として、今期は温暖化などに対する環境保全に重点をおき、令和 6 年 9 月に環境問題に積極的に取り組んでいる学者やアスリートを講師に、市民にも呼びかけたセミナーを実施し、同時期に地区内の各地域で一斉に環境保全活動を行いました。また、青少年育成において、第 4 回となるトーナメント制のガバナー杯争奪学童野球大会に加えて元阪神タイガースの掛布選手に、日頃は大きな球場でプレイできないいわば弱いチームの子どもたちの紅白戦を行って解説をしてもらい、多くの子どもや市民が参加してくれました。福祉奉仕として、長期間入院している子どもにつきそう家族の滞在施設である「ドナルド・マクドナルドハウス京都」の建設募金に地区で取り組み約 600 万円を寄贈しました。また、補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）への支援のための募金を実施し各協会に助成金を贈りました。

充実した奉仕を実施するには減少してきた会員の増強が不可欠です。会員増強に向けては、ミッション 1.5 推進チームを結成して、各リジョン別に会員増強推進の会議を実施して各クラブの会長と共に、GMA の学習と会員増強の意義、方法の意見交換をしました。また、今期はリジョンチェアパーソンをおかずに、キャビネットとゾーンチェアパーソンの距離を縮め、全ゾーンチェアパーソンが集まる報告会を実施して各クラブの状況を具体的に把握して情報共有をしていきました。

その結果、いくつかの支部が結成され、期末の純増をめざしています。

LCIF への寄付は世界への奉仕であり、世界の困難な状況にある人々へ希望を届けています。地区の LCIF セミナーは、全会員ではなく各クラブの LCIF コーディネーター（前会長）を対象に行い、併せて各クラブで LCIF 例会を実施してもらいました。能登支援のチャリティボーリング大会、チャリティオークション、能登製品の販売会のほかチャリティゴルフを行い、LCIF への理解と寄付を求めていきました。その結果、1 人 100 ドル寄付の参加率は日本一であり、地区目標 55 万ドルも達成し、さらに超える寄付をめざしています。

今、社会は多様性が求められています。公式訪問で女性や若手の活躍の場の推進を強くお願いしたところ、支部を中心に女性や若い会員が集まっています。今後もこの流れが続いていけばと考えています。

時代や社会のニーズに合った奉仕やクラブ運営が必要です。今期は多くの地区役員、会員の皆さん、そして各クラブに、ご理解と積極的な取り組みをしていただきました。皆様からのこれらのご助力に心から感謝申し上げます。活動報告とさせていただきます。



335-D 地区活動報告

ライオンズクラブ国際協会
335-D地区

地区ガバナー 今市 明弘

本年度は、地区ガバナーテーマ『和衷共同』～MVV～、アクティビティスローガン『つながり志し』～覚悟～を掲げて、多くのチャレンジと成果を経験し、地域のニーズに応じた様々なプロジェクトに取り組み、たくさんの奉仕活動を展開してきました。

特に、糖尿病予防啓発事業の加古川ソーデーマーチ・青少年育成の少年野球大会・青少年サッカー大会・献血奉仕活動・YCE事業・クエスト事業・フードドライブ事業・子ども食堂・児童養護施設の交流会では、それぞれのクラブが取組み大きな反響を呼び、地域の方々からも感謝の声を頂きました。又、LCIFの寄付では、日本最速で目標金額に到達、3月時点で、\$27万になっています。世界中の被災地への支援となり、私たちの活動が世界と地域社会に与える影響の大きさを再確認しました。

しかし、私達にはまだ多くの課題が残されています。会員の減少問題や、奉仕活動への参加意欲を高めることは大きなテーマです。次年度の活動も、『ミッション1.5』を挙げ会員の拡大を進めていかなければなりません。当地区は、支部結成が2支部、新会員が75名入会していますが、いかに退会者を減らすかが課題であります。このプロジェクトは、地域交流を促進し、新たな仲間を増やすことを目指しています。

最後に、私の任期中に支えてくださった全ての方々に改めて感謝を申し上げます。私達一人ひとりの力が集まることで、大きな変化を生み出すことができます。共に手を携えて、ライオンズの精神を忘れずに前進していきましょう。これからも、互いに尊重し合い、協力し合って、素晴らしい未来を築いていきましょう。

皆様の相変わりませずご尽力とご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

文末になりましたが、この度、ミャンマーの地震・大船渡・愛媛・岡山の大規模山火事で被災された皆様、ご家族や関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げ、被災地域の皆様の安全と、一日もはやい復興をお祈り申し上げます。

335複合地区ガバナー協議会・委員会 GAT／LCIF／(社)日本ライオンズ等役員一覧

(2024～2025 年度)

ガバナー協議会	議長	副議長		幹事	会計
緊急援助資金委員会	委員長		委員		
	廣田 晃一 (D・姫路中央)	永田 雅章 (A・明石)	野々山 宏 (C・京都堀川)	古川 繁浩 (B・堺)	今市 明弘 (D・姫路スター)

* コーディネーター兼任

委員会	委員長	委員			
		A	B	C	D
GST	増本 盛美 * (D・高砂)	高 龍秀 (神戸甲南)	高松 順一 (茨木)	安達 佳子 (京都洛翠)	増本 盛美 (高砂)
GLT	津田 勝之 * (B・大阪桜之宮)	辰巳 博昭 (神戸須磨)	伊藤 嘉宏 (八尾)	為永 義正 (長浜)	水田 勝啓 (姫路南)
GMT	山本 忍 * (C・栗東)	古谷 茂政 (川西)	麻生 真司 (大阪中央)	中世古裕之 (京都醍醐)	大川 淳 (姫路中央)
FWT	浜原 正豊 * (A・兵庫みらい)	吉本 敏恵 (神戸のじぎく muse)	山口 弥生 (大阪狭山)	三吉 麻弥 (水口)	松本 和也 (姫路大手前)
GET	正岡 章 * (B・吹田江坂)	吉本 敏恵 (神戸のじぎく muse)	麻生 真司 (大阪中央)	森村 彰博 (奈良西)	松本 和也 (姫路大手前)
LCIF	高井 利夫 * (D・姫路大手前)		岡田 隆彦(MD 副) (藤井寺)	眞田 健二(MD 副) (京都南)	
		永田 雅章 (明石)	齊藤 正実 (大阪西)	菊池 薫 (北葛城)	岸本 靖子 (姫路さくら)
会則	小鍛冶 正明 (C・奈良西)	瀧川 秀樹 (西宮甲子園)	池田 和弘 (東大阪菊水)	中島 隆人 (栗東)	桑原 一夫 (姫路南)
MC	畑山 裕子 (A・西宮ホワイト)	神田 智康 (洲本)	清水 雅司 (和歌山)	梶原 義和 (京都洛陽)	山本 正博 (姫路大手前)
YCE	団 英男 (A・神戸みなと)	植谷 晃一 (三田)	今村 雄二 (八尾中央)	隠岐 徹 (八日市)	高階 康史 (和田山)
レオ	森 範子 (B・岸和田コスモス)	高河原 助右衛門 (尼崎)	今村 雄二 (八尾中央)	若原 邦弘 (奈良)	松本 和也 (姫路大手前)
ライオンズクエスト	足達 靖彦 (C・京都やわた)	阪田 勝紀 (芦屋東)	洞淵 佳英 (堺登美丘)	鶴田 隆昭 (橿原)	高階 康史 (和田山)
青少年育成	橋崎 良治 (D・姫路大手前)	阪田 勝紀 (芦屋東)	洞淵 佳英 (堺登美丘)	西田 裕昭 (京都南)	高階 康史 (和田山)
国際関係	江草 長史 (D・和田山)	加藤 憲一郎 (神戸(ホスト))	山下 隆也 (堺)	森川 祐次 (京都堀川)	金田 昌信 (姫路スター)
アラート	西尾 良典 (B・大阪北)	藤之原 美津子 (明石魚住)	坂本 恵市 (松原)	一宮 寿行 (京都東)	森本 匡俊 (加東)

ガバナー協議会事務局管理		第 71 回年次大会			
委員長	副委員長	委員長	副委員長		
須々木 智 (D・姫路中央)	赤松 由健 (D・姫路中央)	三木 清 (D・姫路中央)	本庄 正人 (D・姫路中央)	山下 隆弘 (D・姫路中央)	山本 正博 (D・姫路大手前)

会計監査委員		SO 委員長	レオアドバイザー
福田 恵太 (A・芦屋)	一盛 広樹 (C・舞鶴)	神崎 守 (C・京都やわた)	大塚 純子 (B・大阪コスモス)

公益財団法人日本ライオンズ委員会			
委員長	委員		
浜原 正豊 (A・兵庫みらい)	津田 勝之 (B・大阪桜之宮)	一盛 広樹 (C・舞鶴)	早川 弥弘 (D・姫路鷺城)

万博実行委員					
委員長	委員				
柿原 勝彦 (B・高槻)	廣田 晃一 (D・姫路中央)	永田 雅章 (A・明石しおさい)	古川 繁浩 (B・堺)	野々山 宏 (C・京都堀川)	今市 明弘 (D・姫路スター)
事務局長	オブザーバー				
津田 勝之 (B・大阪桜之宮)	中谷 豊重 (B・岸和田)	栗栖 正明 (A・神戸(ホスト))	笹部 美千代 (B・岸和田コスモス)	田端 俊三 (C・京都鴨川)	船橋 佳照 (D・加古川中央)
オブザーバー					
山中 健 (A・芦屋)	西尾 良典 (B・大阪北)	山本 忍 (C・栗東)	浜原 正豊 (A・兵庫みらい)	一盛 広樹 (C・舞鶴)	濱本 嘉代子 (D・福崎サルビア)
オブザーバー					
畑山 裕子 (A・西宮ホワイト)	正岡 章 (B・吹田江坂)	佐々木 由美子 (C・京都むらさき)	橋崎 良治 (D・姫路大手前)		

	A	B	C	D
地区ガバナーエレクト	栗栖 正明 (神戸(ホスト))	笹部 美千代 (岸和田コスモス)	田端 俊三 (京都鴨川)	船橋 佳照 (加古川中央)
次期 第Ⅰ副地区ガバナー	古谷 茂政 (川西)	堀 典之 (茨木)	菊池 薫 (北葛城)	小谷 誠一 (加西)
地区キャビネット幹事	真辺 譲司 (明石)	下川 好隆 (堺)	川村 頼久 (京都堀川)	松本 徹 (姫路スター)
地区キャビネット会計	上田 勝宏 (川西)	定 正幸 (堺)	小林 新治 (京都堀川)	元山 陽平 (姫路スター)

国際理事会

国際理事会	元国際理事	元国際理事	元国際理事
城阪 勝喜 (B・大阪港)	永田 賢司 (C・京都洛陽)	西川 義規 (D・姫路白鷺)	福井 正憲 (C・山城)

GAT / LCIF

LCIF会則地域リーダー補佐(講義・研修担当)	GATエリアリーダー(西日本)/LCIFエリアリーダー(西日本)
夏 有民 (B・大阪天王寺高津)	松岡 勲 (C・京都南)

一般社団法人日本ライオンズ理事会／委員会

専務理事	常務理事/YCE副委員長	監事	会則委員	国際大会委員	YCE 委員
中谷 豊重 (B・岸和田)	廣田 晃一 (D・姫路中央)	小林 聡 (D・姫路広陵)	小鍛冶 正明 (C・奈良西)	江草 長史 (D・和田山)	団 英男 (A・神戸みなと)
アラート委員会	国際理事候補者資格審査委員	ライオン誌日本語版委員	アラートチーム班長		
西尾 良典 (B・大阪北)	山本 忍 (C・栗東)	北岸 秀規 (C・大津びわこ比叡)	中尾 斉 (B・摂津)		

ライオンズクラブ国際協会335複合地区

第71回 年次大会 実行委員会

大会顧問	
国際理事	城阪 勝喜 (大阪港)
元国際理事	永田 賢司 (京都洛陽)
元国際理事	西川 義規 (姫路白鷺)
元国際理事	福井 正憲 (山城)
大会補佐	
A地区 地区ガバナーエレクト	栗栖 正明 (神戸(ホスト))
B地区 地区ガバナーエレクト	笹部美千代 (岸和田コスモス)
C地区 地区ガバナーエレクト	田端 俊三 (京都鴨川)
D地区 地区ガバナーエレクト	船橋 佳照 (加古川中央)
A地区次期第1副地区ガバナー	古谷 茂政 (川西)
B地区次期第1副地区ガバナー	堀 典之 (茨木)
C地区次期第1副地区ガバナー	菊池 薫 (北葛城)
D地区次期第1副地区ガバナー	小谷 誠一 (加西)

大会議長	
ガバナー協議会議長	
廣田 晃一 (姫路中央)	
年次大会委員長	
三木 清 (姫路中央)	
複合地区事務局管理・大会事務局	
委員長	須々木 智 (姫路中央)
副委員長	赤松 由健 (姫路中央)
年次大会副委員長	
本庄 正人 (姫路中央)	
山下 隆弘 (姫路中央)	
山本 正博 (姫路大手前)	

大会副議長	
A地区ガバナー	永田 雅章 (明石)
C地区ガバナー	野々山 宏 (京都堀川)
大会幹事	
B地区ガバナー	古川 繁浩 (堺)
大会会計	
D地区ガバナー	今市 明弘 (姫路スター)
ホストクラブ	
会長	白井 信雄 (姫路中央)
幹事	乗船 人保 (姫路中央)
会計	飯塚 昌弘 (姫路中央)
協カライオンズクラブ	
335-D地区IR.ライオンズクラブ	

第1 統括委員会 総務・財務・受付・登録・迎接・会場案内 大会プログラム・記念誌・広報・マーケティング	
委員長	須々木 智 (姫路中央)
副委員長	赤松 由健 (姫路中央)
総務・財務	
リーダー	香山 浩久 (姫路中央)
副リーダー	飯塚 昌弘 (姫路中央)
委員	小林 寛 (姫路中央) 山本 孜 (姫路中央)
事務局	ガバナー協議会(335複合)
受付・登録・迎接・会場案内	
リーダー	田中 丈晴 (姫路中央)
副リーダー	梅田 栄司 (姫路中央)
委員	高原 茂 (姫路中央) 田路 陽一 (姫路中央) 上野 英一 (はりま市川) 多田 秀穂 (はりま市川)
A地区受付	荒川 照弘 (明石) 久保 美和 (明石)
B地区受付	東口 剛 (堺) 森田 幸宏 (堺) 山下 隆也 (堺) 葛村 安弘 (堺)
C地区受付	青倉 一人 (京都堀川) 柴田 雅之 (京都堀川)
D地区受付	室田 幸辰 (姫路スター) 松原 武俊 (姫路スター)
来賓受付	事務局 (姫路中央) 事務局 (姫路大手前) 事務局 (Dキャビネット) 事務局 (Dキャビネット)
大会プログラム・記念誌・広報・マーケティング	
リーダー	水瀬 ニコラスミッキー(姫路中央)
副リーダー	乗船 人保 (姫路中央)
委員	A地区 神田 智康 (洲本) 古川 征治 (川西) B地区 稲田 裕之 (堺) B地区 奥野 浩史 (川) C地区 梶原 義和 (京都洛陽) C地区 松本 太一 (近江八幡) D地区 横山 隆史 (三木中央) D地区 平津 康成 (高砂)

第2 統括委員会 アクリエひめじ・代議員会・式典 表彰・会場案内・救護	
委員長	山本 正博 (姫路大手前)
副委員長	米田 稔 (姫路中央)
代議員会	
リーダー	大森 茂 (姫路中央)
副リーダー	飯塚 勝三 (姫路中央)
委員	東藤 成一 (姫路中央) 曾我 俊介 (姫路中央) 守分 宏 (姫路中央) 秋本 剛宏 (姫路) 魚崎 高広 (姫路) 村上 修 (姫路大手前) 竹内 十郎 (姫路大手前)
式典・表彰	
リーダー	堀江 脩 (姫路中央)
副リーダー	東郷 進 (姫路中央) 中村 修平 (姫路大手前)
委員	菅尾 英文 (姫路中央) 藪川 晃浩 (姫路中央) 首藤 拓也 (姫路中央) 松岡 節芳 (姫路中央) 宮原 健吾 (姫路大手前) 松本 和也 (姫路大手前) 常村 英司 (姫路大手前) 田路 智徳 (姫路ゆめさき) 渡邊 光希 (姫路ゆめさき) 村田 勝美 (姫路白嶺) 有安 正芳 (姫路白嶺)
会場案内・救護	
リーダー	小原 義弘 (姫路中央)
副リーダー	曲淵 克昌 (姫路中央)
委員	池本 史朗 (姫路中央) 神崎 政典 (姫路中央) 金澤 正直 (姫路大手前) 西川 雅敏 (姫路大手前) 櫻井 典子 (姫路さくら) 堀江 輝美 (姫路さくら)

第3 統括委員会 大手前公園・ライオンズクラブフェスタ 会場案内・救護	
委員長	山下 隆弘 (姫路中央)
副委員長	飯塚 隆治 (姫路中央)
ライオンズクラブフェスタ	
リーダー	山田 雅昭 (姫路中央)
副リーダー	古谷 直也 (姫路中央)
委員	奥田 裕樹 (姫路中央) 船津 元義 (姫路中央) 井上 敬介 (姫路中央) 永井 伸治 (姫路中央) 弓岡 泰晃 (姫路中央) 山田 貴雄 (姫路中央) 上杉 哲也 (姫路中央) 児島 猛 (姫路中央) 尾崎 達也 (姫路中央) 川辺 大輔 (姫路中央) 小牧 徹也 (姫路中央) 福井 兵庫 (姫路中央) 浦口 祥一 (姫路中央) 白石 基 (姫路中央) 宮崎 元汰 (姫路中央) 伊藤 英明 (姫路白鷺) 平田 耕三 (姫路白鷺) 千家 伸一郎 (福崎) 多田 智信 (福崎) 川崎 令至 (姫路スター)
会場案内・救護	
リーダー	南都 明寿 (姫路中央)
副リーダー	東 慶太郎 (姫路中央) 松本 明憲 (姫路中央)
委員	大畑 光正 (姫路鷺城) 山中 真介 (姫路鷺城) 三木 克友 (姫路グリーン) 井川 一善 (姫路グリーン) 森澤 正昭 (姫路西) 岡本 和樹 (姫路西)

第4 統括委員会 大手前公園・城見酒バーティ・受付・会場案内 交通・駐車場・姫路城クリーンアップ作戦	
委員長	本庄 正人 (姫路中央)
副委員長	民野 靖 (姫路中央)
城見酒バーティ	
リーダー	岩見 寿人 (姫路中央)
副リーダー	梶原 誠 (姫路中央)
委員	坂田 峰通 (姫路中央) 中塚 篤志 (姫路中央) 萩野 弘明 (姫路中央) 入江 善一 (姫路中央) 原 聡 (姫路中央) 二川 恵美 (福崎サルビア) 望月 美香 (福崎サルビア)
受付・会場案内	
リーダー	梅谷 陽介 (姫路中央)
副リーダー	前田 和彦 (姫路中央)
委員	岩田 守雄 (姫路中央)
事務局	D地区IR.(姫路中央)
交通・駐車場	
リーダー	大川 淳 (姫路中央)
副リーダー	細川 克久 (姫路中央) 江川 和男 (姫路大手前)
委員	今西 政人 (姫路中央) 橋本 賢良 (姫路中央) 星本 昌俊 (姫路中央) 三木 清成 (姫路中央) 中井 一郎 (姫路中央) 福島 英史 (姫路南) 山田 豊 (姫路南) 下村 治由 (姫路広陵) 松本 茂宏 (姫路広陵) 宇治 進一 (姫路スター) 梅景 久史 (姫路スター)

2024～2025年度 複合地区年次報告

335複合地区ガバナー協議会議長 廣田 晃一

クラブ数・会員数(2025年3月31日現在)

地区	クラブ(支部を含まず)		クラブ支部		レオクラブ	
	クラブ数	会員数	支部数	会員数	レオクラブ数	会員数
335-A	62	1,608	11	60	3	35
335-B	142	5,608	48	355	5	85
335-C	99	3,478	14	141	7	38
335-D	53	1,427	13	82	1	21
MD合計	356	12,121	86	638	16	179

LCIF実績(2024年7月1日～2025年3月31日)(単位:\$、小数点以下は四捨五入)

地区	寄付(①にLSP、②に企業寄付を含む)				交付件数		交付金額
	MJF口数	①MJF寄付	②その他の寄付	合計(①+②)	①シェアリング(地区・クラブ)	②その他	①+②
335-A	93	153,148	3,714	156,862	2	0	13,868
335-B	545	776,889	95,799	872,688	15	0	77,756
335-C	245	531,617	38,335	569,952	11	0	63,999
335-D	174	174,000	96,553	270,553	8	0	24,294
MD合計	1,057	1,635,654	234,401	1,870,055	36	0	179,917

※ 交付金の期間は、承認を受けた日付とします。

アクティビティ件数(2024年7月1日～2025年3月31日)(ライオンポータル報告)

地区	地区合計	糖尿病	環境	小児がん	食料支援	視力	その他全て
335-A	409	0	130	0	1	73	278
335-B	1,819	1	129	44	64	20	1,561
335-C	1,701	0	125	8	26	39	1,503
335-D	170	10	2	0	6	6	146
MD合計	4,099	11	386	52	97	138	3,488

GST委員会



コーディネーター
委員長
増本 盛美

今期 GST コーディネーターの役職を拝命して最初に、ミッション 1.5 の遂行に GST としてどのような活動をすべきか考えました。奉仕担当委員会として、先ずはライオンズの社会奉仕活動においてノンライオンの皆様に PR することを考え、PR を通してライオンズへの理解を深めていただき会員増強に繋げること、そして、アドボカシーによる地域機関との繋がりによりライオンズを認知していただくことを目標に、委員会のメンバーと共に活動いたしました。また、3 年前から GST の活動の一環として中古眼鏡のリサイクルを手がけており、本年度はカンボジアとカナダに 4600 本の眼鏡を配布しました。地区役員と協力しながらより多くの方からの奉仕への理解を求め、ライオンズの PR に努めました。

各地区においても大規模な奉仕活動が行われました事を一年間のご報告とします。



高 龍秀



高松 順一



安達 佳子



仁部 徹



藤岡 宗



岡本 康孝



北野 砂恵子

GLT委員会



コーディネーター
委員長
津田 勝之

今期、2 期目の GLT コーディネーターとして、引き続きライオンズクラブ 335 複合地区の活動をお手伝いさせていただきました。ABCD 各地区より委員の輩出をいただき、複合地区全体では合同セミナーを実施せず、各地区の活動に重きを置きながら補完し合う方針で進めました。結果、各地区の優れたリーダー委員のもと、若手の育成やメンバー向けリーダーシップ研修が着実に進んだと感じております。

特に、GAT の重要性を周知する活動や刷新されたライオンポータルの説明を進め、利用率の向上に繋がりました。また、第 1・第 2 副地区ガバナー研修では地区内 LCIP 取得者の協力のもと、内容の濃いセミナーを実施することができました。さらに、国際協会主催の LCIP ライオンズ公認講師プログラムでは私がバンコクで認定を受け、FDI 講師育成研究会には B 地区の L 十河がマレーシアで研修に参加し、未来に向けた力を培いました。

最後に、活動を支えてくださった全てのメンバーに深く感謝申し上げます。皆様の協力で心より感謝し、ライオンズクラブの更なる発展を願い報告とさせていただきます。



辰巳 博昭



伊藤 嘉宏



為永 義正



水田 勝啓

GMT委員会



コーディネーター
委員長
山本 忍

会員増強は、奉仕活動の基礎であり、安定した活動を展開するには不可欠な課題であります。オリベira会長の取り組みの中でも、最優先事項は、ミッション 1.5「会員とクラブを増やして影響力を拡大する」ことであります。

クラブが、それぞれの地域ですばらしい奉仕活動を実現するためには、クラブが強力で常に安定した健康状態でなければなりません。そのためには、会員増強は欠かせない課題となります。

本年度は、GMT委員会としては、地区と連携して行動計画を立てることから始めました。この計画の策定、支援、実行は会員増強の基本と考えます。

そこで、確実に成果を上げるためにも、地区の会員動静からデータの追跡と分析を行い、各クラブにおける会員候補者を速やかにフォローアップするとともに、会員増強例会や新会員オリエンテーションの積極的な開催を推進し、さらには、新会員が、また新たな会員候補を連れて来れる環境づくりを委員会メンバーと議論しながら取り組んでまいりました。

また、同時に、奉仕活動の実施と同じレベルで会員増強のための予算を検討することも重要であると、会員増強補助金の活用を一つのチャンスととらえ、各クラブへのフォローアップを実施しました。単年度では、実績も難しく、終わらない課題ではありますが、時代に合わせたやり方で次年度に引き継ぐことができればと考えます。

奉仕活動の機会をより多くの人へ広げるために、思いを込めた活動を続けてほしいと考えます。



古谷 茂政



麻生 真司



中世古 裕之



大川 淳

GET委員会



コーディネーター
委員長
正岡 章

期首の委員会では、ライオンズクラブの歴史や経過を紐解きながら、新クラブ結成の必要性や手法、留意点などを話し合いました。

準地区によって地域性など状況は異なりますが、支部からクラブへ昇格したり、支部の合併でクラブが結成されたりといった結果も出始めてまいりました。

この活動はすぐに結果が出るものではありませんが、目標は各リジョンや各ゾーンに新クラブ結成委員会を立ち上げて、2～3年後には成果を出すことです。

今後、真剣に新クラブ結成に取り組むのであれば、準地区に2名程度の兼任ではない専任のコーディネーターや委員長を置き組織を作って活動を続けていきましたら、必ず結果は出ます。

皆様のご協力をお願いいたします。

これからも335複合地区の発展に寄与すべく努力してまいります。

一年間ご協力有難うございました。



吉本 敏恵



麻生 真司



森村 彰博



松本 和也

WYPT(旧FWT)委員会



コーディネーター
委員長
浜原 正豊

ミッション 1.5 を達成するためには、女性や若者の会員増強が重要な戦略となっております。今期の 335 複合地区 WYPT 委員会において、いかに奉仕活動の楽しさをご理解頂けるのかを議論してきた結果、実際に女性や若者が活躍しているシーンを動画でご覧になっていただくことが一番効果的ではないかという事で、女性や若者の活動内容をメインに構成された動画を作成しました。この PR 動画を会員のご友人に LINE で拡散することにより多くの方にライオンズクラブの認知度を高めていきました。

結果、A 地区で 1 支部、B 地区で 5 支部、C 地区で 5 支部、D 地区で 2 支部の合計 13 支部を結成することができました。活動内容は親クラブをサポートすることやミュージカル・地域文化の普及や継承、看護師などの専門性を活かした活動、地域コミュニティを活性化させる活動など多岐にわたっています。これからも認知度を高める動きを継続し会員増強につなげていきたいと思っております。

■女性や若者の会員増強 PR 動画はこちらからご覧いただけます。

<https://youtu.be/ISXOBafNP4>



吉本 敏恵



山口 弥生



三吉 麻弥



松本 和也

LCIF委員会



コーディネーター
委員長
高井 利夫

2024-2025 年度の 335 複合地区における LCIF への寄付総額は、前年を上回る成果を収めました。特に多くのクラブと個人会員が積極的に寄付活動に参加し、地域社会への貢献を強化しました。また、企業寄付に関しては、他地区には見られない 80 企業以上の協力を収めました。

寄付額や参加率の詳細は、LCIF 日本公式ウェブサイトの「LCIF 寄付一覧」に掲載されています。お目通し下さい。

335 複合地区では、複合 LCIF 研修会を 10 月に開催し、地区より 400 名の会員が参加されました。そのおかげでシェアリング利用クラブも 40 クラブに達し、寄付だけではなく LCIF の給付金でクラブの事業が出来る事も知っていただけました。



岡田 隆彦



眞田 健二



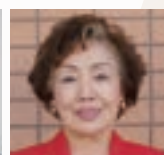
永田 雅章



齊藤 正実



菊池 薫



岸本 靖子

会則委員会



委員長
小鍛冶 正明

今期、日本ライオンズからの要請により、各複合地区会則委員会に、コンプライアンス規定とコンプライアンス委員会の設置が大きなテーマとして課せられました。今期をパイロット期間として導入を求められていましたが、まだ話し合いが必要な段階です。

335 複合地区ではまず、4 地区に共通する規定の作成を目指しました。現時点で A 地区が既に規定の作成を進めていることから、A 地区において規定が正式に成立するのを待ち、それを基に複合統一の規定を作成していく予定です。

コンプライアンス委員会の設置については、A 地区では、今期は会則委員会が兼任し、次期から独立した委員会とする流れとなっています。その他の地区では慎重に討議を重ねて準備を進めています。

他複合では、コンプライアンス委員会を常設とはせず必要が生じた時点でしかるべきメンバーを招集すると決定した例や、会則委員会に相談窓口を設置する例などの報告があります。今後も引き続き、コンプライアンス委員会の職務内容や権限について検討を重ね、情報と認識を共有して、あるべき形を追求していきます。各位のご理解とご協力をお願いいたします。



瀧川 秀樹



池田 和弘



中島 隆人



桑原 一夫

MC委員会



委員長
畑山 裕子

「仲良く、楽しい委員会活動!」をテーマに、4 月末までに 10 回委員会を開催、下記活動を致しました。

1. 国際協会 MC 助成金 15,000 ドルを頂き、「もっとライオンズ第 2 弾〜アクティビティ編」動画とデジタルリーフレットを作成、複合内全クラブに 10 分、4 分、30 秒の YouTube にアップした PR 動画の URL とデジタルリーフレットのデータを送付しました。

また期間を設け、リスティング広告や YouTube、Facebook、Instagram、TikTok、LINE などの SNS 広告を展開し、PR 動画へ誘導しました。

これらを「ミッション 1.5」会員拡大に使い、成果を上げて頂きたいと願っています。

2. 国際平和ポスターコンテスト結果

最優秀賞 335-A 地区 坂本 麗衣 様 (神戸市立井吹東小学校)
優秀賞 335-B 地区 田村 太亮 様 (大阪市立勝山小学校)
優秀賞 335-C 地区 小山 千愛琉 様 (南丹市立八木西小学校)
優秀賞 335-D 地区 三浦 絵葉 様 (兵庫県立山崎小学校)

3. 335 複合 PR コンテスト結果

最優秀賞 335-A 地区 西宮甲山ライオンズクラブ「西宮市小学生駅伝大会」
優秀賞 335-B 地区 和歌山ライオンズクラブ「ライオンズフェスタ 2024 in わかやま〜青空と子ども食堂〜」
優秀賞 335-C 地区 京都ライオンズクラブ「糖尿病市民公開講座」
優秀賞 335-D 地区 姫路さくらライオンズクラブ「能登半島 復興支援事業チャリティーバザー」

4. ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問のビデオ動画を作成(作成協力:335-B 地区 L 井上 芳幸)、L 城阪 勝喜国際理事より国際会長に届けられました。



神田 智康



清水 雅司



梶原 義和



山本 正博

YCE委員会



委員長
団 英男

コロナ禍で休止していた YCE プログラムが再開し、夏期・冬期とも正常化しました。休止期間中の伝承の難しさはありましたが、大きな事故などもなく各地区 YCE 委員長の協力により委員会は無事に機能しました。

2024-25 年度事業である 2024 年夏期 YCE の国際キャンプは、従来の 335-B 地区主導から複合地区主催へ移行し、今期委員会メンバーはサポート役として学びました。廣田議長の決断で「おにぎりキャンプ」に 250 万円の資金が投入され、世界中から参加した 26 名の若者が 7 泊 8 日の国際交流を体験しました。

冬期 YCE では、マレーシアから 14 名のユースを迎え、「COME KAME CAMP」を開催しました。日本文化やリーダーシップを学ぶワークショップを実施し、自作した立杭焼の陶器を 3 月に団委員長、高階委員が現地に行き直接来日生に手渡し、みんなから大変喜ばれ歓迎を受けました。

今期ホームステイを提供したご家族、経験豊かな YCE OB・OG のカウンセラーの皆様には心より感謝申し上げます。新しい YCE プログラムの推進のために今後ともメンバー各位のご協力をお願いし、一年間の報告とさせていただきます。



植谷 晃一



今村 雄二



隠岐 徹



高階 康史

レオ委員会



委員長
森 範子

2025 年は国際万博、オセアルフォーラム札幌、OSEAL LEO FORUM 大阪と、日本で多くの開催国としての使命を果たす国際年となります。又、レオ 335 複合地区としても 40 周年の節目の年を迎えます。複合地区レオメンバーは現在約 230 名。若者たちを取り巻く環境はゆとりある豊かな時代とは言い難い。だからこそ、新しいことにチャレンジしたいと思います。青少年たちには次の時代を切り拓く力を身に付けて欲しいと願っています。私たちはその後押しが出来る体制を整えなくてはなりません。どんな時代にも困難はあったと思います。終わらない戦争、自然災害がこのように日本でも続くと現地の皆様に寄り添えないもどかしさがレオ達にもきっとあるに違いありません。

だからこそ、今回初めて取り組む OSEAL LEO FORUM の成功に向けて若者たちの希望を重ね合わせたいと思います。そして多くの皆様方のご参加とご支援をお願いしたいと思います。

最後に国際行事開催にあたり城阪国際理事、廣田協議会議長、古川 B 地区ガバナーチームには大きな後押しを頂き、開催を可能にお導き頂きました。又、いつも熱心に取り組んでくださったレオ委員会の皆様にも重ねてお礼と感謝を申し上げます。



高河原 助右衛門



今村 雄二



若原 邦弘



松本 和也



大塚 純子

ライオンズクエスト委員会



委員長
足達 靖彦

当委員会の役割は、ライオンズクエストプログラムに関係する広報ならびに推進です。この観点から、各地区では、ワークショップ(ライオンズクエストプログラム講習会)の開催を軸に、各地区の教育委員会や学校(小・中・高)へのアプローチに努めてまいりました。前年度委員ならびに本年度委員のご尽力により、各地区とも概ね7回前後のワークショップならびにセミナーが開催されました。さらに次年度の開催も予約を済ませ、次期の委員会にお願いする準備も整えることができました。

さらに、我々メンバーが、本プログラムを熟知し、ワークショップ開催に向けて、上手に勧誘できる知識を保持するため、説明員資格取得講習会および説明員向けフォローアップ研修会を、11月24日に同時開催しました。

当日は、講習会に9名、研修会(全国から)に8名が参加され、説明員資格の取得や研修による意識の向上に努められました。受講されたライオン各位から、研鑽を積むことが出来た喜びとお礼の言葉を頂きました。説明員資格取得講習会や研修会は、メンバーの知識の向上と、教育関係者および学校現場の諸先生方へのアプローチに欠かせない学びであり、今後も継続的に開催されることが望ましいと、ご支援のお言葉を頂きました。



阪田 勝紀



洞瀬 佳英



鶴田 隆昭



高階 康史

青少年育成委員会



委員長
橋崎 良治

1. 各地区青少年育成活動報告(上半期)

- A 地区 2024年10月17日 薬物乱用防止教育認定講師育成講座開催。
2024年10月25日 洲本ライオンズクラブ薬物乱用防止教室開催サポート。
2025年5月18日 第52回「神戸まつりパレード」にて薬物乱用防止アピール。
- B 地区 2024年12月16日 薬物乱用防止教育認定講師育成講座開催。更新を含め150名が講師資格取得。
B地区全体として100校の学校に薬物乱用防止セミナーを実施。
堺市大仙公園イベントに薬物乱用防止講座を200名の参加にて実施。
- C 地区 2025年5月14日 薬物乱用防止教育認定講師育成講座開催。更新を含め60名が講師資格取得。
薬物乱用防止教室の開催 京都洛翠ライオンズクラブが3校にて実施。
青少年育成事業「わかさスタジアム京都」：地区ガバナー杯、少年野球大会を300名の参加にて実施。阪神タイガース元監督掛布雅之氏を迎える。

D 地区 YCE事業活動を中心に活動。薬物乱用防止とライオンズクエストは次年度に引き継ぐ。

2. MD335 青少年育成セミナー開催(2025年3月4日、AP大阪茶町、参加者120名)

講師：山根一毅氏(日本YMCA同盟/公益財団法人大阪YMCA/学校法人大阪YMCA)
世界YMCAは181年の青少年育成活動の歴史を持っています。今回は災害被災地、青少年育成支援につき講演を頂きました。災害被災地支援は資金や物資の支援が一般的ですが、YMCAは、①YMCA専門学校から保育士を派遣して子ども達のお世話、②YMCA専門学校から介護士を派遣して老人や身体のご不自由な方々へのお世話、③弁当やペットボトルより温かい飲み物と食事の提供、④ホッとできるカフェの提供、⑤災害避難所自治会運営のサポートと、災害被災地支援は避難所運営と人的協力を中心です。



阪田 勝紀



洞瀬 佳英



西田 裕昭



高階 康史

国際関係委員会



委員長
江草 長史

本年度も例年通り OSEAL フォーラム・パタヤ大会の登録、300A 複合区との交流会、第 107 回オーランド大会の参加要請などの事業を行いました。

特に 300A 複合区との交流会は、昨年姉妹提携を再締結してから初めての受け入れで、かつ、45 周年記念の節目でもあり、たくさんの皆様にご協力いただき盛大に開催することが出来ました。

一年間、ABCD の各地区委員長様、協議会議長をはじめ各地区ガバナーの皆様、メンバー皆様のご協力に感謝申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。
ありがとうございました。



加藤 憲一郎



山下 隆也



森川 祐次



金田 昌信

アラート委員会



委員長
西尾 良典

今期はガバナー協議会議長のもと、各地区委員の皆さんの協力を得て意義ある 1 年になりました。昨年 1 月に発生した能登半島地震の影響が残る中、豪雨災害が発生し自然に対する無力さを感じた 1 年でもありました。それでも複合各地区は被災地への支援を続け、改めてライオンズの奉仕力を痛感したところです。しかし課題は多く残っています。情報の管理と発信の調整、または支援側と受援側の態勢の不一致、そして複合地区内では意識の違いによる矛盾を垣間見ました。奉仕として崇高なはずのアラート活動に疑問を呈する出来事でありました。今後は整備するべきことを行い、意識の向上を目指すべきと考え、今期中には複合地区内での統一ルールを提案し、地区内での齟齬を減らしたいと考えています。そして継続性を持たすべく 6 月末の年度に拘らず次年度への引継ぎと協力も重要であると考えます。335 複合地区においては、整備された環境と広く浸透する啓発活動により、我々が今後遭遇するかも知れない南海トラフ地震等の災害にも対応すべく、受援態勢の整備に改めて取り組んだ年でありました。この一年の複合地区の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。



藤之原 美津子



坂本 恵市



一宮 寿行



森本 匡俊

公益財団法人日本ライオンズ委員会



委員長
浜原 正豊

今期は複合内の会員の皆様に「公益財団法人 日本ライオンズ」を理解してもらえるように啓発活動を徹底いたしました。そして、活動内容にご賛同頂いた方に寄付をお願いしました。三つ折りリーフレットの配布と2025年4月1日にWEBセミナーを開催しました。

WEBセミナーの録画はYouTubeにアップされた下記のURLをクリックしてご視聴できます。三つ折りリーフレットのPDFデータも添付させていただきます。

<https://youtu.be/iPFc5p-9L7I>

公益財団法人日本ライオンズについて

●法人の目的（定款の第3条）

この法人は、ライオンズクラブ国際協会の理念及びライオニズムの精神に基づき、様々な奉仕活動及び人道支援を通じて社会的弱者及び生活困窮者に対する救済・支援、並びに青少年の健全な育成に関する事業を行い、もって地域社会及び日本国民の利益の増進を図るとともに、世界平和及び国際相互理解の促進に寄与することを目的とする。

●沿革

- ・2020年5月12日に設立
- ・2023年11月1日に内閣総理大臣から公益財団法人の認定を取得
- ・2024年8月13日に災害支援事業も公益認定を取得
- ・2024年9月24日にLCIF(ライオンズクラブ国際財団)との提携パートナーを締結

●3つの事業展開

- ・全国特別支援学校のフットサル大会を全国で開催
- ・寺子屋事業→23のNPO団体と協力して40の児童養護施設の子ども達に学習支援を実施
- ・災害支援事業



津田 勝之



一盛 広樹



早川 弥弘

WEBセミナー録画はこちら

<https://youtu.be/iPFc5p-9L7I>

日本ライオンズリーフレット PDF はこちら

<https://x.gd/PPGf4>



ガバナー協議会事務局管理
委員長

須々木 智



ガバナー協議会事務局管理
副委員長

赤松 由健



会計監査委員
福田 恵太



会計監査委員
一盛 広樹



SO委員長
神崎 守



年次大会委員長
三本 清



年次大会副委員長
本庄 正人



年次大会副委員長
山下 隆弘



年次大会副委員長
山本 正博

万博実行委員



委員長
柿原 勝彦



事務局長
津田 勝之



委員
廣田 晃一



委員
永田 雅章



委員
古川 繁浩



委員
野々山 宏



委員
今市 明弘



オブザーバー
中谷 豊重



オブザーバー
栗栖 正明



オブザーバー
笹部 美千代



オブザーバー
田端 俊三



オブザーバー
船橋 佳照



オブザーバー
山中 健



オブザーバー
西尾 良典



オブザーバー
山本 忍



オブザーバー
浜原 正豊



オブザーバー
一盛 広樹



オブザーバー
濱本 嘉代子



オブザーバー
畑山 裕子



オブザーバー
正岡 章



オブザーバー
佐々木 由美子



オブザーバー
橋崎 良治



LCIF会則地域リーダー補佐
(講義・研修担当)

夏 有民



GATエリアリーダー(西日本)
LCIFエリアリーダー(西日本)

松岡 勲

一般社団法人日本ライオンズ



専務理事
会則委員長
中谷 豊重



常務理事
YCE副委員長
廣田 晃一



監事
小林 聡



会則委員
小鍛冶 正明



国際大会委員
江草 長史



YCE委員
団 英男



アラート委員
西尾 良典



国際理事候補者
資格審査委員
山本 忍



ライオン誌
日本語版委員
北岸 秀規



アラートチーム班長
中尾 斉

行 事

2024年

7月17日	335複合地区第1回ガバナー協議会	神戸
8月25日	レオ335複合地区 第1回役員会・協議会	大阪
9月24日	LCIF理事長公式訪問	名古屋
10月8日・9日	第2副地区ガバナー研修(全日本)	名古屋
10月19日	レオ335複合地区 第2回役員会・協議会	大阪
10月25日	335複合地区第2回ガバナー協議会	京都
10月28日	335複合地区LCIFセミナー	大阪
11月1日～4日	ライオンズ公認講師プログラム(LCIP)	バンコク
11月14日～17日	第61回OSEALフォーラム	パタヤ
11月24日	335複合地区 ライオンズクエスト説明員 講習会・研修会	宇治
11月26日	ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問	大阪
12月2日・3日	第1副地区ガバナー研修(全日本)	名古屋
12月4日	レオ335複合地区 第3回役員会・協議会	大阪
12月5日～8日	OSEALレオフォーラム2024	香港
12月10日～26日	335複合地区 冬期YCE来日	
12月13日	第2副地区ガバナー研修(335複合地区)	大阪
12月20日～1月6日	335複合地区 冬期YCE派遣	

2025年

1月15日	第1副地区ガバナー研修(335複合地区)	大阪
2月7日～9日	講師育成研究会(FDI)	クアラルンプール
2月9日	レオ335複合地区統一アクティビティ	大阪
2月11日～13日	第1副地区ガバナー／地区ガバナーエレクトセミナー(国際協会)	イリノイ
2月18日	335複合地区第3回ガバナー協議会	神戸
3月4日	335複合地区青少年育成セミナー	大阪
3月14日	全国アラートフォーラム	水戸
3月25日	次期GMT・GET会議	名古屋
3月27日・28日	300A複合区・335複合地区姉妹提携締結45周年記念行事	姫路
4月1日	335複合地区 (公財)日本ライオンズセミナー	ウェビナー
4月19日	レオ335複合地区 第3回役員会・協議会	大阪

〈予定〉2025年

5月31日	335複合地区第4回ガバナー協議会 335複合地区第71回年次大会	姫路
6月7日	レオ335複合地区第40回レオフォーラム	大阪
7月13日	地区ガバナーエレクトセミナー(国際協会)	オランダ
7月13日～17日	第107回国際大会	オランダ

ライオンズクラブ国際協会
2024～2025年度国際平和ポスターコンテスト



335-A地区
神戸市立井吹東小学校
坂本 麗衣さん



優秀賞



335-C地区
南丹市立八木西小学校
小山 千愛琉さん



335-B地区
大阪市立勝山小学校
田村 太亮さん



335-D地区
宍粟市立山崎小学校
三浦 絵菜さん

会員増強アワード

クラブ

(20%増達成LC)

(2024年3月～2025年2月)

地区	クラブ名	会長名	入会人数
B	大阪天王寺高津	柴田 尚	26
C	京 都 嵐 山	四方 大輔	21
A	神戸のじぎくmuse	瀧ゆうすけ	15
B	堺フェニックス	神子 久	14
C	京 都 鉾 町	岩澤 有徑	13
B	吹 田 江 坂	黒岩 大地	12
B	四 條 畧 中 央	井戸 幹夫	11
B	大 阪 梅 田 中 央	久松 孝治	11
B	和 泉 中 央	中塚 雅教	10
C	京 都 平 安	城次 達也	9
C	京 都 ロ イ ヤ ル	前田 博	9
C	京 都 う ず ら 野	井尻 勤	8
B	大阪CONNECT	速水 悠輔	7
B	堺 仁 徳	藤戸 秀文	7
B	勝 浦	岡 鼻 崇	7
C	木 之 本	田中 正孝	6
C	京 都 洛 東	堀 靖之	5
C	大津びわこ比叡	山中 浩充	5
D	加 西 北 条	松尾 幸宏	5
A	西 宮 甲 子 園	南野 雄二	4
C	京都ニューセンチュリー	長谷川裕晃	4
B	岸和田UNITY	簀野 亮	3

個人

(2024年3月～2025年2月)

地区	クラブ名	会員名	入会人数
C	京 都 嵐 山	増田 隆	19
B	吹 田 江 坂	正岡 章	11
B	堺フェニックス	神子 久	10
B	新 宮	田中 肇	9
B	四 條 畧 中 央	下農 達也	9
C	京 都 平 安	城次 達也	9
C	京 都 鉾 町	飯田由美子	9
B	大 阪 桜 之 宮	船越 武英	8
B	大 阪 梅 田 中 央	久松 孝治	7
A	明 石	丸井 保明	6
B	大 阪	城阪千太郎	6
C	京 都 南	松岡 勲	6
D	姫 路 中 央	三木 清	6
D	姫 路 ス タ ー	室田 幸辰	6
B	堺	西洞院満寿美	5
B	堺 陵 東	河野 尚樹	5
D	姫 路 ス タ ー	竹内 香織	5
D	加 西 北 条	松尾 幸宏	5

新クラブ・新支部結成

(2024年3月～2025年2月)

地区	ライオンズクラブ名	会長名	結成日	結成時人数	スポンサークラブ
A	神戸ひかり	寺西 宏悦	2024.11.19	29	明石
B	大阪United Pride	磯田 達也	2024.03.29	20	335-B地区
B	大阪中央	小河 守	2024.05.07	55	335-B地区
B	枚方ひこぼし	平峯 由浩	2024.05.23	39	枚方ローズ
B	紀州葵	岩橋 成和	2024.05.24	70	335-B地区
B	大阪侍	巽 大峻	2024.07.22	22	大阪天満
C	京都洛西	小笠原 英爾	2024.03.07	13	京都乙訓
C	京都遊心	松尾 承信	2024.04.01	20	京都南

地区	クラブ支部名	会長名	結成日	結成時人数	スポンサークラブ
A	兵庫輝き支部	高橋 明美	2025.01.28	6	明石
B	SMJ支部	梶野 志晃	2024.06.11	5	吹田江坂
B	大阪かがやき支部	松本 和子	2024.06.24	9	大阪天王寺
B	大阪セントラル支部	山本 健太郎	2024.10.15	6	大阪中央
B	大阪看護支部	石田 秀朗	2024.12.05	5	大阪桜之宮
B	四條畷流れる雲支部	樽本 丞司	2024.12.18	10	四條畷中央
B	榎支部	原 正計	2025.01.13	10	新宮
B	しらさぎ支部	小田 研史	2025.01.27	8	堺陵東
C	和顔施支部	澤田 真子	2024.03.15	9	京都鉾町
C	京都薫風支部	中西 裕子	2024.07.05	7	京都ロイヤル
C	祇園支部	青山 剛	2024.07.11	19	京都嵐山
D	姫路ジェミニ支部	堀地 日夏莉	2025.02.01	5	姫路スター
D	姫路キャンサー支部	下津 千修	2025.02.01	5	姫路スター

地区	レオクラブ名	会長名	結成日	結成時人数	スポンサークラブ
B	池田レオクラブ	志田 春輝	2024.07.17	11	池田
D	日ノ本学園レオクラブ	田邊 響	2024.03.22	30	姫路大手前

LCIFアワード

クラブ

(2024年3月～2025年2月)

地区	クラブ名	会長名	寄付額(\$)
D	姫路大手前	嶋津 眞治	71,161
B	大阪若獅子	藤原 正実	51,343
C	京都南	眞田 健二	48,094
B	堺	小谷 寛	44,339
D	姫路スター	竹内 香織	35,807
B	茨木	調 龍信	34,072
C	長浜	小西 和哉	30,767
C	京都東	島田 英嗣	30,418
B	堺浜寺	谷垣 泰行	27,739
B	柏原	野出 英夫	27,404
B	高槻	古川 善美	26,000
B	八尾菊花	島田 満弘	22,583
C	京都鉾町	岩澤 有徑	21,079
B	八尾	松本 忠賜	20,610
B	大阪JOINUS	南谷 浩三	20,583
B	大阪西	平山 昌一	20,272
B	大阪	城阪 千太郎	20,256
C	草津	高田 裕子	19,515
D	加古川中央	大西 要	19,175
B	枚方ローズ	吉野 充彰	19,052
B	藤井寺	三好 直人	18,606
C	近江八幡	園田 正弥	18,210
C	京都堀川	今井 昭仁	17,764
C	奈良西	田中 裕	17,155
C	彦根	市田 和彦	16,970
B	松原	富田 真次	16,211
D	姫路さくら	岩澤 仁美	16,083

地区	クラブ名	会長名	寄付額(\$)
D	小野	若原 暁昭	15,668
C	京都洛陽	牧野 聡	15,288
B	堺陵東	原田 智子	15,084
B	四條畷中央	井戸 幹夫	15,064
D	姫路	水谷 重樹	14,337
B	岸和田コスモス	江川 昌克	13,773
C	京都淀	上村 俊仁	13,587
A	神戸(ホスト)	森川 拓	12,533
B	大阪天王寺高津	柴田 尚	12,446
A	明石西	真殿 正幸	12,070
B	岸和田千亀利	石川 貴之	11,698
B	岸和田	大西 信一	11,668
B	岸和田中央	中西 照彦	11,465
A	川西	炭谷 徹	11,355
B	紀伊田辺	那須 浩幸	11,311
C	京都紫明	市川 祥多	11,241
B	枚方	信吉 大輔	11,154
B	大阪港	坂田 茂樹	11,117
C	水口	大福 修平	10,878
B	大阪桜之宮	船越 武英	10,860
C	八日市	岸本 邦臣	10,780
B	堺登美丘	東 正治	10,778
D	加西	深田 照明	10,709
C	京都うずら野	井尻 勤	10,320
C	大和郡山	柳生 眞孝	10,210
B	和泉中央	中塚 雅教	10,146

LCIFアワード

個人

(2024年3月～2025年2月)

地区	会員名	クラブ名	口数	通算口数
B	森 太一	大阪若獅子	44	101
D	高井 利夫	姫路大手前	37	201
C	松岡 勲	京都南	22	354
B	古川 義男	大阪JOINUS	20	81
C	針田 一郎	京都鉾町	19	151
B	古川 繁浩	堺	18	38
A	下副田 弘文	明石西	15	55
D	松本 徹	姫路スター	14	18
B	齊藤 正実	大阪西	11	51
B	笹部 美千代	岸和田コスモス	11	32
D	岸本 靖子	姫路さくら	11	94
B	夏 有民	大阪天王寺高津	10	91
B	岡田 隆彦	藤井寺	10	61
B	本保 真司	四條畷中央	10	24
C	永田 賢司	京都洛陽	10	118
C	久保西 竜成	奈良西	10	51
B	北畑 英樹	八尾菊花	8	120
D	今市 明弘	姫路スター	8	17
D	小谷 誠一	加西	8	11
B	城阪 勝喜	大阪港	7	147
B	十河 宏輔	枚方ローズ	6	10
C	菊池 薫	北葛城	6	9
D	坂上 功治	姫路大手前	6	9
A	藤井 一弘	神戸ウエスト	5	105

地区	会員名	クラブ名	口数	通算口数
A	浜原 正豊	兵庫みらい	5	38
B	柿原 勝彦	高槻	5	53
B	西木 直美	大阪	5	35
B	堀 典之	茨木	5	23
B	西洞院 満寿美	堺	5	16
C	鎌土 璃紗	京都南・ピース支部	5	19
C	秋山 洋一郎	京都紫明	5	25
D	高井 昭典	姫路	5	13
A	中川 秀幸	宝塚	4	7
B	高松 順一	茨木	4	51
B	西尾 良典	大阪北	4	26
C	一盛 広樹	舞鶴	4	22
D	永井 大介	姫路グリーン	4	42
D	藤本 泰治	小野	4	5
A	野木 良彦	伊丹猪名野	3	21
A	戸村 清志	明石西	3	19
B	菅 春水	八尾	3	36
B	上村 義人	岸和田千亀利	3	20
B	森 範子	岸和田コスモス	3	16
B	下川 好隆	堺	3	10
B	野出 英夫	柏原	3	10
C	野々山 宏	京都堀川	3	11
D	松井 精史	小野	3	45
D	甘中 博司	加西北条	3	10

企業

(2024年3月～2025年2月)

地区	紹介者(会員)名	クラブ名	今期合計口数	通算口数
D	高井 利夫	姫路大手前	28	187
D	高井 昭典	姫路	6	28
B	佐々木 健太	大阪若獅子	5	5
B	本保 真司	四條畷中央	5	7

地区	紹介者(会員)名	クラブ名	今期合計口数	通算口数
C	佐々木 由美子	京都むらさき	4	27
B	白石 純也	守口	3	4
B	佐保井 猛	大阪若獅子	3	3

2023～2024年度 「思いやりは大切なこと」奉仕アワード

ライオンズクラブ部門



335-B地区 北摂未来ライオンズクラブ
吹田からつながるSDGs
北摂未来ライオンズフェス

「お仕事体験」を通じて、「ありがとう」と感謝される
喜びや「人の役に立つ幸せ」をこどもたちにも感じて
もらいたいという思いから生まれたイベント。



335-D地区 姫路スター LC
「ふれあい田植え体験」



335-D地区 加古川東LC
「出前おさかな講習会」



335-C地区 京都橘LC
「イエローリボン・ラン
プロジェクト」



335-D地区 三木LC
「花丸一座」



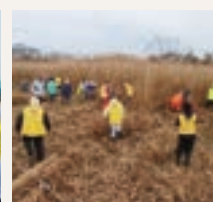
335-A地区 神戸甲南LC
「神戸ビギニング ジャズ
フェスティバル」

レオクラブ部門



草津レオクラブ
「ヨシ刈りボランティア」

ヨシを刈り取ることで、琵琶湖の水質保全や CO₂削減効果が
あります。琵琶湖の環境保全は、近畿一円にも影響を与えます
ので今後も続けてまいりたいと思います。



2023～2024年度 YCEトップテン委員長賞



2023-2024年度
335複合地区YCE委員長

正岡 章

新型コロナウイルスのために数年間中断されていた
キャンプを再開し、キャンプ参加者とカウンセラー
の楽しそうな声を聞くことができました。

335複合地区PRコンテスト



335-A地区 西宮甲山ライオンズクラブ 西宮市小学生駅伝競走大会

小学校5、6年生の男女計 54 チーム 324 名が参加しました。神戸新聞と地元 CATV 局の取材も来ていただき、PR の良い機会になったと思います。



335-C地区 京都LC
「糖尿病市民公開講座」



335-B地区 和歌山LC
「ライオンズフェスタ2024
in わかやま～青空と子ども食堂～」



335-D地区 姫路さくらLC
「能登半島
復興支援事業
チャリティーバザー」



335複合地区第71回年次大会 議事規則

1. 335複合地区第71回年次大会は、複合地区会則第1章第6条に則り、大会に参加した複合地区内の現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。その他の会員および同伴者は大会に参加はできるが、発言および投票はできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、事前に通達された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されねばならない。
3. ガバナー協議会の構成員は、複合地区年次大会の役員となる。
4. 議長は下記の委員会を設け、大会構成員のうちからその委員長、副委員長、委員および顧問を委嘱する。
 - (1) 資格審査委員会(出席代議員の資格を確認する。大会議長が委員長を務める)
 - (2) 議事運営委員会(代議員総会の議事進行を担当する)
 - (3) 国際理事候補者推薦委員会(国際理事候補者の推薦と承認を担当する)
 - (4) 決議委員会(議案の決議を担当する)
5. 議決はすべて、出席し、無記名投票またはその他の方法で投票した代議員全員の過半数をもって決する。クラブ代議員が出席できない時は補欠がこれに代わる。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。ただし、複合地区会則を改正するには、出席して投票した代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。
6. 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者資格審査委員会規則による。
7. 議案は予め文書をもって各地区ガバナーを経由してガバナー協議会に提出する。ガバナー協議会はこれを検討し、大会の議案を決定する。ガバナー協議会が決定した議案以外の議案の審議を求める場合は、大会開催日1週間前までに議案を文書で大会議長に提出せねばならず、審議には大会に出席したすべての構成員の3分の2以上の同意を必要とする。
8. 議案の内容に疑義がある場合は、大会1週間前までに書面をもってガバナー協議会に対し質問を送る。
9. 大会当日における議案の提案理由の説明および討議は、1人の発言が1回につき3分を超えてはならない。ただし、議長が特に必要と認めた場合はこの限りではない。
10. 別に定めない限り、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

以上

335複合地区第71回年次大会 議事運営構成表

大会議長	廣田 晃一
大会副議長	永田 雅章
大会副議長	野々山 宏
大会幹事	古川 繁浩
大会会計	今市 明弘

	資格審査委員会	議事運営委員会	国際理事候補者 推薦委員会	決議委員会
顧問	増本 盛美 津田 勝之 山本 忍 浜原 正豊 江草 長史	福田 恵太 高井 利夫 小鍛冶 正明 団 英男 足達 靖彦	柿原 勝彦 畑山 裕子 正岡 章 佐々木 由美子 橋崎 良治	神崎 守 一盛 広樹 山中 健 西尾 良典 濱本 嘉代子
委員長	廣田 晃一	永田 雅章	古川 繁浩	野々山 宏
副委員長	今市 明弘 松本 徹	真辺 譲司 上田 勝宏	下川 好隆	川村 頼久
委員	森 範子 元山 陽平	須々木 智 赤松 由健	定 正幸 岡田 隆彦	小林 新治 眞田 健二

335複合地区第71回年次大会 大会議案

1. 335 複合地区会計監査報告承認の件(別紙 議案1)

提案者:335 複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:本年度上半期(2024.7.1 ~ 2024.12.31)の会計報告の承認を求めたい。なお、335 複合地区ガバナー協議会事務局の2024.7.1 から2025.6.30 に至る本年度の会計報告については、報告書が出来次第、監査報告書を付して各クラブに送付してその承認を得ることの承認を、併せて求めたい。

2. 一般社団法人日本ライオンズ会計監査報告承認の件(別紙 議案2)

提案者:335 複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:本年度上半期(2024.7.1 ~ 2024.12.31)の会計報告の承認を求めたい。

3. 国際理事候補者推薦の件(別紙 議案3)

提案者:335 複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:335-C 地区の推薦を得て、国際役員選挙に国際理事候補者として立候補するL松岡 勲(335-C 地区・京都南LC)を335 複合地区から推薦することの承認を求めたい。

4. 一般社団法人日本ライオンズ賛助会費の件

提案者:一般社団法人日本ライオンズ理事長 松浦淳一

複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:一般社団法人日本ライオンズの賛助会費を以下とすることを確認したい。

会員種別	現行	25-26年度	26-27年度
正会員(支部会員を含む)	80円	120円	160円
学生会員	0円	0円	0円

5. 2025-2026 年度レオ OSEAL フォーラムの開催確認の件

提案者:複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:2025-2026 年度 OSEAL レオフォーラムを、335 複合地区をホストとして2025年11月に大阪にて開催することを確認したい。

6. 国際理事候補者推薦確認の件(別紙 議案6)

提案者:335 複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:L 仁科良三(334-E 地区・長野みすずLC)が、334 複合地区の推薦を受け、2025-2027 年国際理事候補者として第107回国際大会(米国・フロリダ州オーランド)での国際役員選挙に立候補することを確認したい。

7. 国際理事候補者推薦確認の件(別紙 議案7)

提案者:335 複合地区ガバナー協議会議長 廣田晃一

説 明:L 田名部智之(332-A 地区・八戸LC)が、332 複合地区の推薦を受け、2025-2027 年国際理事候補者として第107回国際大会(米国・フロリダ州オーランド)での国際役員選挙に立候補することを確認したい。

別紙 議案 I

財産目録

2024.12.31現在 (単位:円)			
科目	摘要	金額	
(資産の部)			
現金	手許有価	271,665	
銀行預金	三井住友銀行堂島支店 (普通預金 6667858)	2,139,791	
	" (普通預金 6667866)	13,224,420	
	" (普通預金 6683639)	14,726,941	
	" (普通預金 0407387)	1,999,412	
	" (普通預金 0673833)	21,949,675	
	" (普通預金 6683612)	740,061	
	" (定期預金 00057673)	10,000,338	
	" (定期預金 00029928)	7,001,655	
	" (定期預金 00030652)	0	
	但馬信用金庫姫路北支店 (普通預金 5343510)	8,316,040	
支払金	第2地区ガバナー研修費用	80,098,333	
立金	マンガでわかるロバート議事規則 (作成料)	49,905	
器具備品	システム収納 (2連書庫)、プロジェクター	270,600	
電話加入権	大阪(06)6345-3135/7	466,741	
敷金		81,880	
		1,600,000	
(負債の部)			
前受金	国際会長登録料・LCIF&ミナー剰余金・LCIF(3)委員会登録料など	82,839,124	
預かり金	社会保険料	2,718,961	
未払金	社会保険料12月分	51,949	
仮受金	第3回LCIF委員会登録料入金	189,720	
退職給付引当金	職員の退職給付引当金	4,000	
		740,000	
(純資産の部)			
還元金	電話加入権、敷金	3,704,630	
積立金	大阪・関西万博協力金	1,681,880	
繰越金	運営資金積立金	21,949,675	
	運営費繰越金	10,000,338	
	年次大会繰越金	20,460,208	
	緊急援助資金繰越金	8,316,040	
	YCE繰越金	14,726,941	
		1,999,412	
	純資産の部合計	79,134,494	
	負債・純資産の部合計	82,839,124	

別紙 議案1

ライオンズクラブ国際協会
335複合地区ガバナー協議会事務局会計報告
2024.7.1～2024.12.31

下記のとおり報告いたします。

2025年1月31日

335複合地区ガバナー協議会議長 廣田 晃 一
335複合地区ガバナー協議会会計 今市 明 弘
335複合地区ガバナー協議会事務局管理委員長 須々木 智
335複合地区ガバナー協議会事務局管理副委員長 赤松 由 健

上記会計監査の結果、正確であることを認めます。

2025年1月31日

335複合地区ガバナー協議会会計監査委員 福田 康 太
335複合地区ガバナー協議会会計監査委員 一 盛 広 樹
335複合地区ガバナー協議会会計監査委員 田 中 治 雄

2024-2025年度 335複合地区 運営費収支計算書

自 2024-07-01
至 2024-12-31

支出の部			収入の部		
科目	予算	差額	科目	予算	差額
印刷費	1,000,000	250,500	前月繰越金	21,407,605	21,407,605
通信費	1,000,000	397,922	複合地区費(MD費)	17,976,660	9,099,571
委員会交通費	1,000,000	134,930	日本ライオンズ費	10,268,160	5,117,760
委員会活動費	1,200,000	75,256	1,124,744	1,000	1,730
会議費	2,200,000	1,174,436	雑収入	0	11,730
青少年育成費	700,000	300,000	マーケティング補助金	0	1,531,482
国際関係費	2,000,000	566,000			
議長関係費	1,500,000	1,444,000			
地区状況調査費	300,000	0			
雑引費	150,000	128,000			
小計	11,050,000	2,977,944			
日本ライオンズ費	10,268,160	5,117,760			
人件費	8,000,000	3,804,180			
法定福利費	1,300,000	552,668			
福利厚生費	50,000	0			
職員交通費	200,000	63,720			
借室料	3,500,000	1,680,666			
振込手数料	100,000	38,985			
事務用品費	300,000	11,797			
消耗品費	150,000	4,000			
図書費	20,000	0			
滞在報酬	110,000	110,000			
減価償却費	100,000	0			
雑費	300,000	35,477			
退職給付引当金	400,000	0			
特別助成金	2,500,000	2,313,973			
予備費	11,305,265	0			
ワーキング・アウト補助金	0	0			
小計	38,603,425	13,732,626			
繰越金		20,460,208			
合計	49,653,425	37,169,878	合計	49,653,425	37,169,878

備考①：上記の予算は2024年7月17日の第1回ガバナー協議会にて承認された。

貸借対照表

資産の部			負債及び純資産の部		
科目	金額	金額	科目	金額	金額
現金	271,665	51,949	前払金	2,718,961	2,718,961
銀行預金	23,105,927	49,905	未払金	189,720	189,720
仮払金	49,905	4,000	仮払金	4,000	4,000
立替金	270,600	740,000	退職給付引当金	740,000	740,000
工具器具備品	466,741	1,681,880	繰越金	20,460,208	20,460,208
電話加入権	81,880	1,600,000			
敷金	1,600,000	25,846,718			
合計	25,846,718	25,846,718			

2/9

2024～2025年度 日本ライオンズ賛助会費・複合地区費・複合地区大会費

入金明細

地区	会員数(人)		会費	請求額(円)		入金額(円)		未納額(円)
	上半期	下半期		上半期	下半期	上半期	下半期	
335-A	1,563		日本ライオンズ費	717,120		717,120		
			複合地区費	1,193,400		1,193,400		
			複合年次大会費	459,000		459,000		
335-B	5,877		日本ライオンズ費	2,227,200		2,227,200		
			複合地区費	4,185,246		4,185,246		
			複合年次大会費	1,609,704		1,609,704		
335-C	3,422		日本ライオンズ費	1,524,480		1,524,480		
			複合地区費	2,621,515		2,621,515		
			複合年次大会費	1,008,275		1,008,275		
335-D	1,467		日本ライオンズ費	648,960		648,960		
			複合地区費	1,099,410		1,099,410		
			複合年次大会費	422,850		422,850		
合計	12,329	0	日本ライオンズ費	5,117,760		5,117,760		
			複合地区費	9,099,571		9,099,571		
			複合年次大会費	3,499,829		3,499,829		
合計	1,659	0	合計	17,717,160		17,717,160		

注1) 会員一名につき、複合地区費は月130円、複合地区大会費は月50円、日本ライオンズ費月80円、家庭会員(子会員)は複合地区費、複合地区大会費は半額。

注2) ここに記載されている「会員数」は、上半期は7月1日時点、下半期は1月1日時点のものであり、これに半期分の月数(6ヵ月)をかけても、実際の請求額にはならない。
請求は会員が実際に在籍した月数に基づいて計算されている。半期の途中での入会者・退会者は在籍月数が半期分に満たないため、半期の間を通じて在籍している会員より請求額が低くなる。

複合地区費

三井住友銀行 常島支店 普通預金 口座番号 6667866 ライオンズクラブ国際協会 335複合地区ガバナー協議会 会計 今市 明弘
--

複合地区大会費

群馬信用金庫 姫路北支店 普通預金 口座番号 201325 ライオンズクラブ国際協会 335複合地区第71回年次大会 事務局管理副委員長 森村 由雄
--

3/9

335複合地区 大阪・関西万博協力金特別会計

貸借対照表				2024.12.31現在 (単位:円)
資産の部		資金の部		
科目	金額	科目	金額	
普通預金	21,949,675	万博協力金		21,949,675
合計	21,949,675	合計		21,949,675

科目内訳
1. 普通預金 三井住友銀行堂島支店 (No.0673833) 21,949,675 円

収支計算書
(自2024.7.1～至2024.12.31)

支出の部		収入の部		(単位:円)
科目	金額	科目	金額	
積立金	21,949,675	前期繰越金	16,600,680	
		受取利息	1,495	
		A地区	748,500	
		B地区	2,331,000	
		C地区	1,592,000	
		D地区	676,000	
合計	21,949,675	合計		21,949,675

335複合地区 運営資金積立金

貸借対照表				2024.12.31現在 (単位:円)
資産の部		資金の部		
科目	金額	科目	金額	
定期預金	10,000,338	運営資金		10,000,338
合計	10,000,338	合計		10,000,338

科目内訳
1. 定期預金 三井住友銀行 堂島支店 (No.00057673) 10,000,338 円

収支計算書
(自2024.7.1～至2024.12.31)

支出の部		収入の部		(単位:円)
科目	金額	科目	金額	
積立金	10,000,338	前期繰越金	10,000,253	
		運営資金積立金	-	
		受取利息	85	
合計	10,000,338	合計		10,000,338

335複合地区 第71回年次大会会計

貸借対照表
2024.12.31現在
(単位:円)

資産の部		資金の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	8,316,040	年次大会資金	8,316,040
合計	8,316,040	合計	8,316,040

科目内訳
1. 普通預金
但馬信用金庫 姫路北支店 (No.201325) 8,316,040 円

収支計算書
(自2024.7.1～至2024.12.31)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
繰越金	8,316,040	前期繰越金	4,816,211
		上半期年次大会費	3,499,829
合計	8,316,040	合計	8,316,040

6/9

335複合地区 緊急援助資金特別会計

貸借対照表
2024.12.31現在
(単位:円)

資産の部		資金の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	14,726,941	緊急援助資金	14,726,941
合計	14,726,941	合計	14,726,941

科目内訳
1. 普通預金
三井住友銀行常島支店 (No.6683639) 14,726,941 円

収支計算書
(自2024.7.1～至2024.12.31)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
MD330A(台湾)義捐金	1,500,000	前期繰越金	16,225,539
繰越金	14,726,941	受取利息	1,402
合計	16,226,941	合計	16,226,941

7/9

335複合地区 Y C E特別会計

貸借対照表
2024.12.31現在
(単位：円)

資 産 の 部		資 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	1,999,412	Y C E 資金	1,999,412
定期預金	0		
合 計	1,999,412	合 計	1,999,412

科目内訳
1. 普通預金 三井住友銀行堂島支店 (No.0407387) 1,999,412 円
2. 定期預金 三井住友銀行堂島支店 (No.30652) 0 円
(11/12定期預金を解約しYCE特別会計普通預金に入金)

収支計算書
(自2024.7.1～至2024.12.31)

支 出 の 部		収 入 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
Winter Camp(12/22-26)		前期繰越金	1,491,163
保険料	18,000	受取利息	609
御JTB	873,480	A 地区	200,000
振込手数料	880	B 地区	600,000
		C 地区	200,000
繰越金	1,999,412	D 地区	400,000
合 計	2,891,772	合 計	2,891,772

335複合地区 退職給付引当金計算書

退職給付引当金明細
(自2024.7.1～至2024.12.31)

退 職 給 付 引 当 金	
期首現在残額	期中取崩額
740,000	0
	期中繰入額
	0
	期末現在残額
	740,000

別紙 議案 2

I 貸借対照表
一般社団法人日本ライオンズ
2024年12月31日現在

科 目	当年12月末A	前年12月末B	差異 (A-B)
(単位:円)			
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
銀行預金	352,010,144	338,229,438	13,780,706
郵便振替	9,938,694	9,732,934	205,760
未収入金	11,670,359	15,750,372	△ 4,080,013
前払費用	3,000,000	0	3,000,000
仮払金	955,856	0	955,856
領布品	411,668	93,291	318,377
流動資産合計	377,986,721	363,806,035	14,180,686
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産	1,966,250	2,268,750	△ 302,500
(3) その他の固定資産			
敷金	13,442,880	13,442,880	0
什器備品	3,475,978	3,917,995	△ 442,017
その他固定資産合計	16,918,858	17,360,875	△ 442,017
固定資産合計	18,885,108	19,629,625	△ 744,517
資産合計	396,871,829	383,435,660	13,436,169
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	6,282,115	6,297,175	△ 15,060
アワード委員会預り金	5,895,723	6,847,774	△ 952,051
未払金	1,891,253	781,290	1,109,963
仮受金	50	0	50
流動負債合計	14,069,141	13,926,239	142,902
2. 固定負債			
退職給付引当金	40,000		40,000
固定負債合計	40,000		40,000
負債合計	14,109,141	13,926,239	182,902
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(うち特定資産への充当額)	1,966,250	2,268,750	△ 302,500
(1,966,250)		(2,268,750)	△ 302,500
2. 積立金(注1)	212,735,823	220,000,000	△ 7,264,177
3. 一般正味財産	168,060,615	147,240,671	20,819,944
正味財産合計	382,762,688	369,509,421	13,253,267
負債及び正味財産合計	396,871,829	383,435,660	13,436,169

(注)
1. 積立金の減少は、前年度末に給付・退職金制度改定のコンサルティング料と、職員の出稼条件不同
繰渡に伴う解決金分を取り崩したためです。

一般社団法人日本ライオンズ会計報告書

2024年7月1日～2024年12月31日の財政状況を下記のとおりご報告します。

2025年2月20日

一般社団法人日本ライオンズ 理事長

松浦 淳一



下記の会計報告は、監査の結果適正に表示されているものと認めます。

2025年2月20日

2024-2025年度日本ライオンズ会計監査委員

330複合地区監査委員

今井 文彦



331複合地区監査委員

中村 全博



332複合地区監査委員

下間 俊悦



333複合地区監査委員

石橋 貞



334複合地区監査委員

藤井 大川



335複合地区監査委員

小林 聡



336複合地区監査委員

山崎 勝彦



337複合地区監査委員

乗田 泰



II 正味財産増減計算書

2024年7月1日～12月31日

[illegible]

表 1. 前年度の吉村氏は、本に町家式風刺画の首題(白濁風刺画)です

5. 今年度ライオンは前年度に比し、写真・レイアウトの制作がなかったためです。

4. 今年度デジタル化推進費の総額は、ウェブマガジンの印刷費（753,700円）が費われます。

氏、他代表者は同日毎月1回から、公益財団法人日本オゾン・システムズの分限会（有価証券外）を組織して表示しています。

10

Ⅲ 財産目録

2008年11月11日

[illegible]

19

5

残高証明書 ACCOUNT BALANCE CERTIFICATE

〒104-0031
東京都中央区 京橋 1丁目 2-4
八重洲ノリオビル5階

三井UFJ銀行

作成日 令和07年01月06日

一般社団法人 日本ライオンズ 様

MFJ Bank, Ltd.

お取引店 京橋 支店

電 話 03 (3535) 2313

0023 BYB1150D E N 11

NH9A1A20250107 017575#

0023 BYB1150D E N 11

NH9A1A20250107 017575#

同文のもの 1通発行の内書 1号
(023-1984160)

令和06年12月31日現在の貴方ご名義下記勘定残高について
相違ないことを証明いたします。
THIS IS TO CERTIFY THAT THE BALANCE OF YOUR ACCOUNT(S)
WITH MFJ BANK, LTD. SHOWS THE AMOUNT(S) INDICATED BELOW.

(全口座 (口座別))

令和06年12月31日現在の口座残高

口座番号	残高	備考
ACCOUNT NO.	BALANCE	REMARKS
普通預金 0548024	¥589,568.99	¥0
普通預金 0548320	¥346,114.55	¥0
普通預金 0604392	¥0	¥0
以下余白		

この証明書の金額は訂正いたしません。
-金額は、証明日現在の金融機関残高を基に、決済未確認の振替額を控へて算出しております。
-この場合はその金額を「(内決済未確認振替額)」に表示します。
-「当座貸越(組合)」には、普通預金貸越型のカードローンご利用額も含まれます。
-口座番号欄は、口座開設のご依頼の履歴も表示します。

YB101 NH9A1A R0005656
3419724

1/1

以上

振替口座残高証明書

口座番号 00170-8- 514451

加入者名 一般社団法人 日本ライオンズ

令和 6年12月31日現在の口座残高 *****9,938,694円

上記のとおり証明します。

令和 7年 1月 1日 日付
令和 7年 1月 1日 日付

このご案内につきましては、ご不明な点などございましたら、
お手数ですが、前記電話番号（電話受付は営業時間内）まで
お問い合わせください。

The 71st Annual Convention

54

[illegible]

竹村紀夫(代表者名または担当責任者名)
(会社名)

別紙 議案 3

別紙 議案3

ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会
2026～2028年度 国際理事立候補予定者
松岡 勲 (Isao Matsuoka)
335-C地区 1R1Z 京都府ライオンズクラブ所属

この度 ライオンズクラブ国際協会2026～2028年度国際理事に立候補すること
を決定しました。

国際協会は今日まで 100年を超える歴史をもつ 世界最大の人道奉仕支援団体です。
この間 世界210ヶ国を超える 国と領域において 私達を必要とする多くの人々への
人道奉仕活動を展開し 140万人を超える私たちの大切な仲間が世界各国に於いて
日々活動し、展開しています。

これからの100年に向かい、2023年～スタートした ミッション1.5 2027
年7月1日迄に 世界で活躍する仲間を150万人以上にする。時代に合った奉仕活動を
展開する事を目的に 全世界で取り組んでいます。

世界では 毎年多くの自然災害等が 15%を超える勢いで増加し、世界で私達を必要とさ
れる多くの人が暮らしています。
より多くの人々への更なる奉仕活動を展開する上でも ミッション1.5は 確実に成功
し、次なるステージへ進む必要があります。

2024年1月には 私達が過去に経験のしたことがない大きな試練を与えられました
能登半島地震 震度7を記録し多くの尊い命を奪われました。

ライオンズクラブが出来る事を多くのメンバーと共に必要とされる活動を展開していかな
ければなりません。

私も 国際本部からの任命により 能登半島地震ライオンズ教援委員会メンバーとして複
数年に渡り取り組み事になりました。

奉仕の担い手となる会員拡大をはかり LCIFの MCAT (大災害指北)を通じて更に世界
へライオンズクラブの必要性を訴えていき 勇気を持ってまいります。

我が国日本でも 会員減少がここ10年 毎年のように継続し 減少しているところです。
GMA バイロット地区6つの地区からスタートし GMAを活用した ミッション1.5が
定着しつつあり 会員減少も僅止めが掛かったところです。

2020年から GMA バイロット地区特命リーダーとして また GAT エリアリーダーを
拝命し LCIF 西日本エリアリーダーを兼任し 今日まで 日本国内の多くのメンバー、リ
ーダーと接して参りました。

国際理事に就任することができました。これ迄の経験を活かして 更に日本で アジアで
会員拡大の必要性、LCIFの大切さ、理解を促して頂ける 活動を展開して参ります。

ライオンズクラブ国際協会 2026～2028 年度

国際理事立候補予定者 L 松岡 勲
国際理事立候補への所信

この度ライオンズクラブ国際協会 2026～2028 年度 国際理事への立候補を決定致しました。
ライオンズクラブ国際協会は 100 年を超える 歴史の中で、世界最大の奉仕団体として成長
を遂げてきました。

これからの 100 年への活動は これ迄の大切な歩みに加え 時代の変化にも
協働し、変化しながら更に多くの人々に必要とされる展開が望まれる。

GAT 日本エリアリーダー (西日本担当)、LCIF 西日本エリアリーダー、複合地区ガバナー
副会長、地区ガバナーを歴任して参りました。この経験を活かし、協会の指針に基づき、
国際理事として 第五会期地域、アジア、日本の代表として協会の発展、地域の発展に、務
めて参ります。

1. 会員拡大 (ミッション1.5) への取り組み
2. LCIF の強化推進
3. 次世代リーダー育成

1. 2023 年 7 月からスタートした ミッション1.5 このビジョンを全世界で共有し、全て
の MD、準地区で定着させます。全ての活動で適応する GMA の手法活用を奨励し、ク
ラブ、メンバーの発展、成長に繋げ、メンバー、個々の幸せが共有できる活動を行って
参ります。

私のライフワークであるライオンズクラブメンバーとしての活動は全て自己成長の場であ
ることを多くのメンバーに伝えその上で 会員拡大を成功に導きます。

2. LCIF 国際財団 現在迄 3 年間西日本エリアリーダーとして携わって参りました。

LCIF では多くの交付金制度、シェアリング交付金等により世界での人道奉仕活動を展
開していますが、ライオンズクラブの多くのメンバーに LCIF の必要性、重要性、深い
理解を知って頂ける機会を惜やし、世界での活動を発信して、一人でも多くのメンバー
に深い理解を得て 更に活動拡大出来る様に取り組んで参ります。

3. GAT 日本エリアリーダー (西日本担当) として 現在迄 3 年間携わって参りました。

GAT では 会員拡大は勿論ですが、大きく変化する世界情勢、各国の社会情勢、
私達を必要とする多くの人のため、ライオンズクラブは更なる発展、成長が必要です。
その目まぐるしく変化する奉仕活動には 時代に合った次世代のリーダーが必要であり、
特に若い世代のリーダー、女性のリーダー、各部門のリーダーの育成を強化、推進して
参ります。

国際理事として国際協会の発展成長に寄与し、世界各国、オセアニア地域、アジア地域、日本
ライオンズの抱える課題に 一つ一つ向き合い、解決に向けて職務を果たして参る所存です。

L 松岡 勲 経歴書



作成年月日 2025年11月1日
 ライオンズクラブ国際協会335-C地区
 所属 1R1Z 京都南ライオンズクラブ
 まつおか いさお
 氏名 松岡 勲
 生年月日 1968年10月15日 (56歳)
 自宅 京都府京都市北区西賀茂水垣町86番地
 電話 075-493-2675

勤務先 株式会社 松岡商事 グループ 6社

代表取締役社長 取締役会長

住所 京都市北区西賀茂水垣町83番地1

電話 075-492-6835

FAX 075-492-6425

最終学歴

京都市立加茂中学校卒業

2024年8月 高校卒業認定試験合格

公職

公益財団法人 青少年野外活動総合センター 理事

NPO法人 大正池環境サポートセンター 理事

保護司 (北保護区)

宗教法人 松尾大社 松悠会 副会長

京都大学 少林寺奉法部 顧問

一般社団法人イェローリボンラン協会 顧問

家族

妻 松岡 由美 49歳

株式会社 TYM 代表取締役社長

長男 松岡 竜義 28歳

株式会社 ラーテル 代表取締役社長

長女 松岡 由依 23歳

京大病院勤務

次女 松岡 美緒 20歳

同志社女子大学

1年

ライオン歴

1995年～1996年 京都南ライオンズクラブ入会
 クラブ幹事
 2004年～2005年 クラブ1年目理事
 2005年～2006年 クラブ2年目理事
 2006年～2007年 地区PR情報委員長
 2011年～2012年 335複合地区 PR情報委員
 2012年～2013年 地区PR情報IT委員長
 335複合地区 PR情報委員
 335複合地区 PR情報委員
 アイバンク愛の光基金管理会 アドバイザー
 2013年～2014年 地区PR情報IT委員 理事
 アイバンク愛の光基金管理会常任理事啓発副委員長
 2015年～2016年 アイバンク愛の光基金管理会常任理事啓発副委員長
 クラブ会長
 2016年～2017年 アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長
 地区LCIF委員長
 335複合地区 LCIF委員
 2017年～2018年 アイバンク愛の光基金管理会常任理事広報委員長
 1R リジヨンチェンソン
 2018年～2019年 アイバンク愛の光基金管理会副理事長
 335C地区 第二副地区ガバナー
 LCIF キャンペーンコーディネーター
 次世代リーダーシップ研修終了 (名古屋)
 ALLI研修終了
 2019年～2020年 アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱理事
 335C地区 第一副地区ガバナー
 LCIF 地区コーディネーター
 2020年～2021年 アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱相談役
 335-C地区 ガバナー
 335複合地区 ガバナー協議会議長
 335複合地区 緊急援助資金委員長
 アイバンク愛の光基金管理会 地区委嘱相談役
 一般社団法人 日本ライオンズ 常務理事
 一般社団法人 日本ライオンズ オリパラ委員長
 一般財団法人 日本LCIF 評議員
 一般社団法人 京都南ライオンズ 代表理事
 京都府造血幹細胞移植対策連絡協議会 委員
 2021～2023年度 国際理事候補者
 L永田賢司 選挙対策本部長
 GMA 特命リーダー (日本パイロット地区)

2021年～2022年	335-C地区 名誉顧問会議長 元協議会議長 一般社団法人 日本ライオンズ 副理事長 一般社団法人 日本 LCIF 評議員 GMA 日本パイロット地区 幹事リーダー 地区社団法人設立準備委員会 委員長 一般社団法人 日本ライオンズ 参与 一般社団法人 日本ライオンズ 評議員 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長 地区社団法人設立準備委員会 委員長 2023～2025年度 国際理事候補者 L城坂勲喜 335複合地区 支援委員長 GAT 日本全域副リーダー LCIF 西日本 エリアリーダー LCIF 国際公認講師認定 (シンガポール) GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当) LCIF 西日本 エリアリーダー 公益財団法人 日本ライオンズ 評議員 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長 GAT 日本 エリアリーダー (西日本担当) LCIF 西日本エリアリーダー 335-C地区 名誉顧問 元協議会議長 能登半島国際救援委員会 委員
2022年～2023年	
2023年～2024年	
2024年～2025年	
ここにテキストを入力	
アワード	
2013年 5月	LCIF 理事長感謝状
2014年 5月	LCIF 理事長感謝状
2015年 5月	国際会長感謝状
2016年 5月	LCIF 理事長感謝状
2016年 5月	国際会長感謝状
2015～2016 6月	国際会長賞 受賞
2016年 9月	335複合地区会員増強アワード
2016年 11月	100%クラブ会長賞 会員キー賞 ビルダークー受賞 (15名) モナーク シェブロン受賞 クラブ優秀賞受賞 国際会長感謝状
2017年 5月	LCIF 理事長感謝状
2017年 7月	100周年会員増強賞ゴールド100周年ライオン賞

2018年 5月	LCIF 理事長感謝状
7月	国際会長感謝状 100周年会員増強賞ダイヤモンド100周年ライオン賞
2019年 5月	LCIF 理事長感謝状
6月	国際会長 リーダーシップ賞 受賞
2020年 6月	LCIF 理事長感謝状 国際会長感謝状
10月	LCIF 国際会長プラチナ賞
12月	LCIF 理事長 シルバーメダル 受賞
2021年 6月	会員キー賞 マスターキー受賞 (20名) 国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状 LCIF 理事長 シルバーメダル 受賞 LCIF 国際会長プラチナメダル 受賞 LCIF リードギフト 表彰 LCIF ヘルピングハンズ表彰 LCIF 新ヒューマニタリアン賞 会員キー賞 シニアマスターキー受賞 [25名] 国際会長賞 [2回目] 受賞 国際会長感謝状 国際協会 地区優秀賞 LCIF 理事長 プラチナメダル 受賞 LCIF 国際会長プラチナメダル 受賞 国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状 国際会長感謝状 (プライアン E シーハン会長) LCIF 理事長 ゴールドサークルメダル受賞 国際会長感謝状 2021～2022キャンペン100特別アワード LCIF 理事長感謝状 国際会長賞 [3回目] 受賞 LCIF 国際会長感謝状 LCIF 理事長感謝状 キャンペン100 リードギフト届受賞 LCIF 理事長 メダル 受賞 公益財団法人 日本ライオンズ 理事長 感謝状 ミッショントップ 1.5 メンバーシップ ロックスター賞 ミッショントップ 1.5 エクステンションチャンピオン賞
2021年 11月	
2022年 3月	
5月	
6月	
7月	
8月	
2023年 5月	
2024年 5月	
9月	
10月	
11月	

2025年	1月	ミッション1.5 グロース チャンピオン賞 会員キー賞 マスターキー賞 受賞【 50名 】
メルビンジョンズプロGRESSフェロー MJF3555回 (レガシー寄付含む) LCIFレガシーソーサエティプロジェクト 取得		
国際大会	14回参加	OSEALフォーラム 14回参加
表彰関係		
2006年	11月	社団法人 京都府宅地建物取引業協会 会長感謝状
2021年	3月	京都市教育委員会 感謝状
	4月	京都府知事 感謝状
5月	京都市長 感謝状	
	京都市社会福祉協議会 感謝状	
	京都市社会福祉協議会 感謝状	
	滋賀県社会福祉協議会 感謝状	
8月	奈良県社会福祉協議会 感謝状	
	京都府、滋賀県、奈良県 各赤十字血液センター 所長 感謝状	
2022年	10月	京都府保健所連合会会長表彰
2023年	10月	京都保健観察所所長表彰
2024年	11月	京都市長 感謝状
	3月	京都市長 感謝状
	6月	京都市教育委員会 感謝状
	10月	京都市篤志者表彰受賞
2025年	12月	京都府知事 感謝状
	6月	京都府篤志者表彰受賞

別紙 議案 6

別紙 議案6

国際理事候補者としての所信



I. フィロソフィー

- 自由でフラットな生活社会の実現
- 世界中の人々に幸せな人生を送っていただきたい。

II 重点活動項目

- Mission1.5の達成
- ライオンズクラブ国際理事として、LCIで下記の重点項目を中心に活動していきます。

[1] 民族を超えて戦争の無い平和な世界の創造

地球上には国連が認めた日本を含めて196の国が存在します。
最近では、ニウエ(2015年5月15日)、南スーダン(2011年7月9日)及びクック(2001年3月25日)が承認されています。
また世界には、6000以上の言語があり、たとえばネパールのような小さな国でも、12以上の言語が存在し、パプア・ニューギニアにいたっては840以上の言語があるといわれ、それぞれ異なる言語文化を持ち暮らしています。世界の国々が自らの文化や言語を大切に、民族を超え、安心して暮らせる、フラットな生活社会、戦争の無い平和な世界を創り上げたいと思います。

[2] 世界の貧困問題の解消に向けて

世界中に貧困と言われる人々は10%以上います。特にアフリカに多く、LCIFは長年にわたり支援をしています。貧困ラインとは、世界銀行が定めている貧困の定義では2015年以降、1日当たり1.9ドルという数値を採用し、この数値以下で生活する層を貧困層と定義しています。1.9ドルという数値は、購買力平価 PPP に基づき定められたもので、定期的に見直しが行われています。2017年のデータによると、世界の10.74%が貧困層に当てはまり、地域にみると、サハラ以南のアフリカの国々の割合が41.8%と、突出して高いことがわかります。
一日一杯の食事すら出来ない人々に支援をしながら、貧困を世界中から無くし、世界がフラットに生活出来る社会づくりを支援していきます。

[3] 世界の子ども達が平等に学べる社会づくり

世界中に学校に行けない子供が沢山います。2015年に持続可能な開発目標が採択され、その目標4(SDG4)では、2030年までの普遍的な初等・中等教育[1]の提供が約束されました。しかし学校に通っていない子どもは約1億5840万人います (UIS, 2019)。非就学児が最も多い地域のサハラ以南のアフリカでは、約3人に1人(31.2%)の子どもが学校に行っていない(World Bank, 2020)。世界中の子供達が学校に通い学ぶ事が出来る社会に支援していきます。

[4] 生きる基盤づくり：世界の飲料水対策の推進

日本のように水道水が飲める国は15か国しかありません。日本は水道インフラが整っており、日本人にとって水道水が飲めるのは普通のことと感じています。しかし世界のほとんどの国では、水質の高い水道水が提供されているとは限りません。LCIFでは飲み水の無い地域に井戸を掘って、生活水に当てる活動をしてきていますが、更に推進して人々が生きる基盤をつくります。

[5] まとめ

基本的には日本は支援国であり、これら被支援国にLCIFを中心に支援していきます。
ライオンズのセカンドセンチュリー 次の100年に向けての取り組みが早くも7年目になりました。私が目指す国際理事期は110周年を迎えます。オールJAPANライオンズの増った絆で、世界奉仕活動のリーダーシップをとってまいります。

国際理事候補者経歴書

2025年1月1日現在

所属クラブ	334-E地区2R3Z長野みすずライオンズクラブ
会員番号	856614
会員名	仁科 良三 (にしきりょうぞう)
生年月日	1949年(昭和24年)5月9日(75歳)
勤務先	株式会社 ホンダカーズしなの
役職	代表取締役
〒381-0038 長野市東和田804-2	
電話: 026-243-1112 FAX: 026-243-1417	
E-mail: nishina@spak.jp	



出身	〒381-0037 長野市西和田1-28-1
電話: 026-244-1341 FAX: 026-235-8000	
入会年月日: 1979年10月 延成・チャーターメンバ	
ライオンズ 45年 チャーターメンバーシップ受賞	
1979年10月 延成メンバー	2016-17年 クラブ2代理事
1980年4月 クラブ チャーターメンバ	2017-18年 第2期地区ガバ
1983-84年 クラブライオンズ	2017年12月 小市選出委員会副会長
1983-94年 クラブ理事	公選ガバ、ライオン
2003-04年 クラブ2代理事	第1期地区ガバ
2008-09年 クラブ2期副会長	地区ガバ
2009-10年 クラブ会長	チャーター・グシェンプロンワード
2013-14年 28 32 ソン・チェアマン	334番地区ガバ・協議会長
2013年12月 公選ガバ、ライオンズ	一般社団法人日本ライオンズ副理事長
2014年7月 長野グリーンシティ公選ガバ、ライオンズ	一般社団法人日本ライオンズ副理事長
2014年7月 山ノ内LC選出クラブ公選ガバ、ライオンズ	一般社団法人日本ライオンズ副理事長
2015-16年 クラブ1代理事	2023-現在 一般社団法人日本ライオンズ副理事長
	2024年11月14日 CO of OSEAL

最終学歴	日本大学 大学院 総合社会情報研究科 国際情報専攻 博士前期課程修了
職歴	昭和53年 株式会社ホンダヘルノ長野 代表取締役社長就任 株式会社ホンダカーズしなの 代表取締役 現在至 東北工リア 14店舗 株式会社ホンダカーズ松本 代表取締役 現在至 中興工リア 12店舗 株式会社ホンダカーズ長野 代表取締役 現在至 多摩工リア 4店舗 合計: 長野県内30店舗 グループ売上 360億円 株式会社 ドリームモーターズグループ 代表取締役 卒業生: 年間 5,000人 学校法人 長野日本大学学園 理事長 日本大学付属 幼・小・中・高校 在校生: 2,000人
資格	昭和46年 ガソリン自動車整備士 取得 平成25年 漢方養生指導士 取得 昭和52年 中古自動車鑑定士 取得 漢方上級スタイリスト
表彰	令和4年10月 国土交通大臣 表彰

別紙 議案 7

ライオンズクラブ情報書			
所 属	332-A地区	SRIZ	八戸ライオンズクラブ
	ふりがな	たなか ともゆき	
	氏 名	田名部 智之	
	生年月日	1975年 6月 2日 (49歳)	
	会社住所	青森県八戸市石堂二丁目11番21号	
ライオン歴	2002年	八戸ライオンズクラブ 入会	
	2004年度	八戸ライオンズクラブ 会計	
	2005年度	八戸ライオンズクラブ 幹事	八戸あおぞらLC副成
	2009年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2010年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2011年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2012年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2013年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2015年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2016年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2017年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2018年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2019年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2020年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2021年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2022年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2023年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
	2024年度	332-A地区 招致委員会副委員長 (中野会長、佐藤会計)	
アワード	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
	地区アワード	100周年記念特別アワード (BuilderKey10)	
学 歴	現在勤務している法人団体などの内容	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	
	学 校 名	日本大学 農学部 生産学部 生産学科 (平成10年3月卒業)	

別紙 議案 7

国際理事候補者としての所信

私は27歳のときにライオンズクラブに入会しました。父も熱心なライオンでしたので、幼い頃からクラブ家庭会などのイベントに参加しておりましたので40年以上、ライオンズ活動に携わっております。その様なこともあり、若くしてクラブ三役や地区委員長、地区幹事、複合地区役員、FDI、地区ガバナー、複合地区ガバナー協議会議長、一般社団法人日本ライオンズ理事、GAT副エリアリーダーと責任ある役割を担ってまいりました。その結果、私がライオンズクラブにおいて明確に一番、貢献できた分野は「新クラブ結成」と「会員拡大」だったと自負しております。

国際協会は「ミッション1.5」を最重要事項と位置付けているにも関わらず多くのクラブや会員が「新クラブ結成」は無いで「会員拡大」は難しいと思っていますのが現状です。そのマインドが原因となり会員減少が下止まらなくなっています。

よって私が国際理事に就任することができましたら、一点集中「会員拡大」に挑戦します。一点と云っても会員拡大の為に必要事項は必要事項は複数ありますので具体的に7つの事項に取り組み、ライオンズクラブ国際協会の発展に寄与したいと考えております。

- ① ライオンズクラブのPR (会員・未会員)
- ② 会則地域・複合地区・準地区の調査
- ③ 会員拡大や新クラブ結成に必要なルール作りとルールの改正
- ④ 人材育成 (会員・リーダー・入会予定者・ガイディング)
- ⑤ 新クラブ結成に向けたチームづくりと組織の整備
- ⑥ 多くのリーダーが一歩踏み出せるように励まし共に行動する
- ⑦ 地域奉仕へ先をあたえる (会員満足度のUP・奉仕受益者の満足度UP)

以上これまでの経験と実績、人脈を基に国際理事の責任と権限を持って力強く推進します。それにより「ミッション1.5」の成功と「新クラブ結成と会員拡大」が無理なく永続かつスピーディーに進みます。

国際理事に選任されましたら、ライオンズクラブ国際協会のため、会員のため、奉仕受益者の為に誠心誠意全力で取り組む所存です。

会員の皆様からのご支援を頂戴し、国際理事職任へのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会
332-A地区SRIZ 八戸ライオンズクラブ
L 田名部 智之

地区ガバナーエレクト 略歴と抱負

335-A

くりす まさあき
栗栖 正明

所 属: 1R1Z
神戸(ホスト)
ライオンズクラブ

生年月日: 1960年10月9日

配 偶 者: 栗栖 万由美

勤 務 先: 株式会社神戸たん熊



〈ライオン歴〉

(クラブ)

2007年3月 神戸(ホスト)ライオンズクラブ入会

2011～2012 理事・副幹事

2012～2013 幹事

2013～2014 第3副会長

2014～2015 会長

2015～2016 前会長

2016～2018 理事

2018～2019 会員委員長

2019～2025 理事

(地区)

2013～2014 地区PR・情報・IT委員/1R1Zゾーン運営委員

2016～2017 1R1Zゾーン・チェアパーソン

2020～2021 地区MC・IT副委員長

2021～2022 地区会則委員長

2022～2023 地区国際大会迎撃委員長

2023～2024 第2副地区ガバナー/LCIF副コーディネーター

2024～2025 第1副地区ガバナー/LCIF副コーディネーター

(335複合地区)

2023～2024 LCIF委員会委員

2024～2025 万博実行委員

〈アワードなど〉

国際会長感謝状(2016年・2021年)

MJF 9回

〈抱 負〉

次期地区活動の抱負といたしまして、5つの柱を中心に考えております。

1. オールジェネレーションが力を結集して、新しいクラブ・支部作りと会員拡大を実現しよう
2. 例会活性化の為、創意工夫を取り入れ出席率を向上させよう
3. 地域社会のニーズに合ったアクティビティを推進し「新しい出会いの場」を創り出そう
4. より広いファンドレイジングを念頭に置いたLCIF活動を推進しよう
5. 素晴らしい成果をあげてみんなでお祝いをしよう

地区ガバナー・テーマは「拍手喝采」、キーワードは「オールジェネレーションの融合と活力」を掲げさせていただきます。

更に、地区アクティビティ・スローガンは「皆んなの笑顔があるから頑張れる」(予定)です。

どうぞ次期一年間宜しくお願い申し上げます。

335-B

ささべ みちよ
笹部 美千代

所 属: 8R1Z
岸和田コスモス
ライオンズクラブ

生年月日: 1958年2月5日

配 偶 者: 笹部 正樹

勤 務 先: 株式会社ローズキャリアスタッフ
ローズアシスト株式会社 代表取締役社長



〈ライオン歴〉

2007～2008年度 クラブ幹事

2012～2013年度 クラブ会長

2014～2015年度 8R1Zゾーン・チェアパーソン

2015～2016年度 地区FWT委員

2016～2017年度 地区FWT委員長

2017～2018年度 335複合地区FWTコーディネーター(正)

2018～2019年度 335複合地区FWTコーディネーター(正)

2019～2020年度 335複合地区FWTコーディネーター(正)

2020～2021年度 335複合地区FWTコーディネーター(正)

2021～2022年度 地区GLTコーディネーター

地区GLT委員長

2022～2023年度 8R1Zゾーン・チェアパーソン

2023～2024年度 第2副地区ガバナー

2024～2025年度 第1副地区ガバナー

〈アワードなど〉

国際会長賞/国際会長感謝状

MJF 32回

〈抱 負〉

世界一の奉仕団体である誇りを胸に、ライオンズの目的やモットーを体現し続けます。私たちは、常にニーズのあるところに寄り添い、支援を必要とする人々の元へ活動を届けたいと思います。そのためにも、多くの担い手を増やし、より大きな力で社会貢献を果たしたいと考えます。さらに、奉仕の輪を広げるために、他団体との提携や協力を通して奉仕のファンづくりを推進し、その意義や喜びを伝えて参ります。

友愛と相互理解の精神を大切に、互いに尊重しながらサーバンントリーダーとして地区運営を進めて参ります。共に助け合い、共に成長し、共に未来をつなぐ、私はこの信念のもと、誠心誠意取り組んで参ります。ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

地区ガバナーエレクト 略歴と抱負

335-C

たばた しゅんぞう
田端 俊三

所 属: 1R3Z
京都鴨川
ライオンズクラブ

生年月日: 1962年10月29日

配 偶 者: 田端 緑

勤 務 先: 有限会社千両松 代表取締役



〈ライオン歴〉

2002年4月 入会
2006～07 クラブ幹事
2007～08 クラブ二年理事
2014～15 クラブ会長
2016～17 地区PR情報委員長
335複合地区PR・IT委員
2018～19 1Rリジョン・チェアパーソン
2019～20 地区GSTコーディネーター
335複合地区GST委員
2020～21 地区GSTコーディネーター
335複合地区GST委員
2023～24 第2副地区ガバナー
地区LCIFコーディネーター
2024～25 第1副地区ガバナー
地区GMAコーディネーター

〈アワードなど〉

メルビン・ジョーンズ・プログレスフェロー 12回
会員キー賞 メンバーシップキー
マイルストーン・シェブロン・アワード 20年
LCIF理事長感謝状
LCIF企業寄付スポンサー(紹介者)感謝状
2006～07年度 クラブ幹事100%アワード

〈抱 負〉

日本国内においては昨年約80万人の人口減少がありました。10年前の30万人減少から考えると、ますます人口減と高齢化が進み、今までの経験が通用しなくなっています。たとえるなら、車でまっすぐな道を順調に走っていたところ、目の前に続いてははずの道が突き当たっているように見え始め、慌てているところかもしれません。道がなくなったのではなく、右か左に直角に曲がっていてその先に続いているのです。

私はこの曲がり角の先を見極め、うまくコーナリングできるように皆さんと一緒に走行しながら、ポジショニング・ハンドリングをしていきたいと思います。

335-D

ふなはし よしてる
船橋 佳照

所 属: 2R1Z
加古川中央
ライオンズクラブ

生年月日: 1956年9月2日

配 偶 者: 船橋 晃子

勤 務 先: 船橋建設株式会社 代表取締役



〈ライオン歴〉

2004年 加古川中央LC 入会
2010～2011年 加古川中央LC会計
2011～2012年 加古川中央LC幹事
2012～2013年 2R GLT委員
2013～2014年 キャビネット会計
カルチャーカード委員会委員長
2014～2015年 加古川中央LC第1副会長
2015～2016年 加古川中央LC会長
2016～2017年 明日のライオンズを考える会 委員長
2017～2018年 GMTコーディネーター
2019～2020年 地区年次大会委員長
2021～2022年 地区環境保全委員長
2022～2023年 地区環境保全委員長
2023～2024年 第2副地区ガバナー／LCIFコーディネーター
2024～2025年 第1副地区ガバナー／GMAコーディネーター
2006・2007・2019・2020年度 クラブ理事

〈アワードなど〉

MJF5回／国際会長賞(2016年度)
リーダーシップアワード(2015・2017年度)
国際会長感謝状(2019・2021・2022年度)／ガバナー特別賞(2013年度)

〈抱 負〉

2年前よりMISSION1.5が始まり前地区ガバナー L廣田、地区ガバナー L今市と引継ぎ3年目を迎えます。

335-D地区会員の減少を止めて、増員をめざし、新しいクラブ新しい支部を結成したいと考えております。

スローガンは「なせば成る Mission1.5」と致しました。やればできる！やらないと何もできないので、まずは行動をおこして頂きたい。結果は後からついてきます。皆さんと共に会員増強を致しましょう。

まずは原点に戻り皆さんと改善して絆を深めて335-D地区をより良い地区にしていこうと思っております。

ガバナーテーマ『原点回帰』一絆を深めて次世代への展開-とさせていただきます。

4年目の2027年7月1日までにMISSION1.5を達成し、次期第1副地区ガバナー L小谷にうまく引継ぐことが使命ですので、335-D地区の皆様と一緒に全力で邁進してまいります。ご協力宜しくお願い申し上げます。

次期第1副地区ガバナー



335-A地区
古谷 茂政



335-B地区
堀 典之



335-C地区
菊池 薫



335-D地区
小谷 誠一

次期第2副地区ガバナー



335-A地区
高 龍秀



335-B地区
十河 宏輔



335-C地区
梅山 克啓



335-D地区
松本 和也



Lions Clubs International



デジタル冊子は
こちらから

ライオンズクラブ国際協会 335 複合地区ガバナー協議会

事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3

大阪駅前第3ビル14F 1411号室

TEL.06-6345-3135 FAX.06-6345-3137